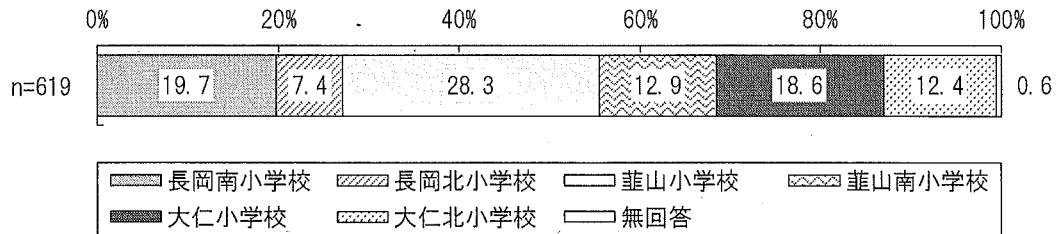


### Ⅲ 就学児童調査結果

#### お住まいの地域について

##### 1. 居住学区

問1 お住まいの学区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

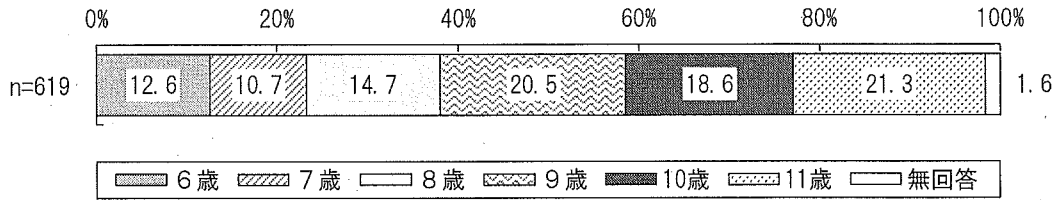


居住学区は、「葦山小学校」が28.3%と最も多く、次いで「長岡南小学校」が19.7%、「大仁小学校」が18.6%などとなっています。

## 宛名のお子さんご家族の状況について

### 1. 年齢

問2 宛名のお子さんの生年月を（ ）内に数字でご記入ください。

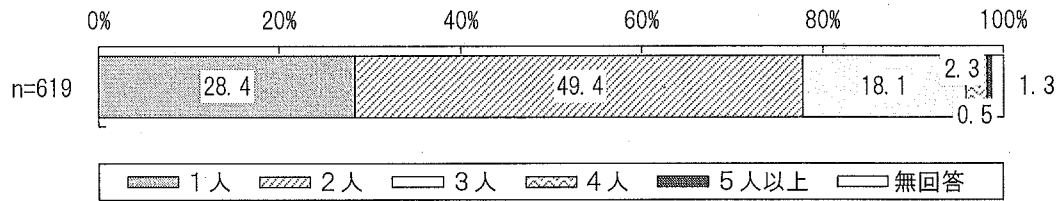


年齢は、「11歳」が21.3%と最も多く、次いで「9歳」が20.5%、「10歳」が18.6%などとなっています。

### 2. きょうだいの人数・末子の年齢

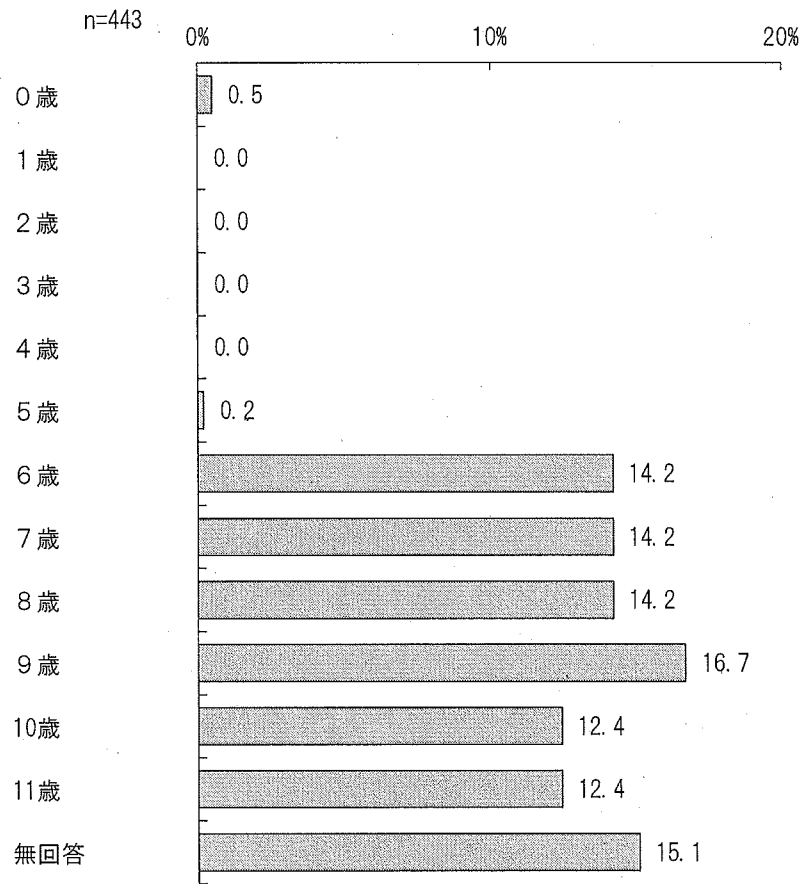
問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

<きょうだいの人数>



きょうだいの人数は、「2人」が49.4%と最も多く、次いで「1人」が28.4%、「3人」が18.1%などとなっています。

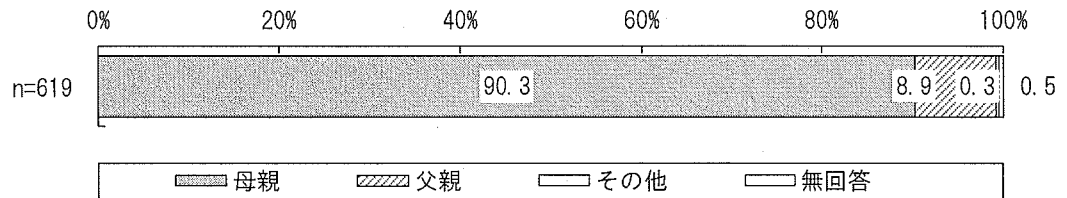
<末子の年齢>



末子の年齢は、「9歳」が16.7%と最も多く、次いで「6歳」、「7歳」、「8歳」が14.2%、「10歳」と「11歳」が12.4%などとなっています。

3. 回答者

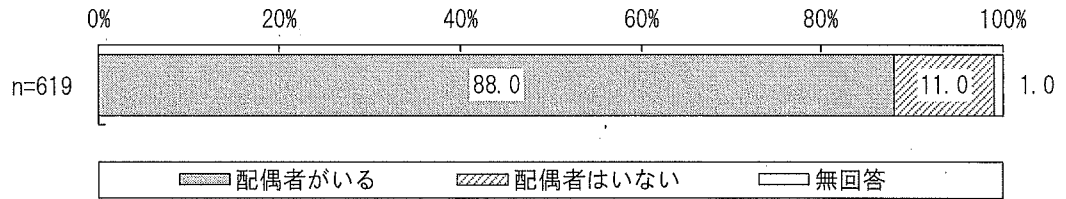
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



回答者は、「母親」が90.3%、「父親」が8.9%などとなっています。

#### 4. 回答者の配偶関係

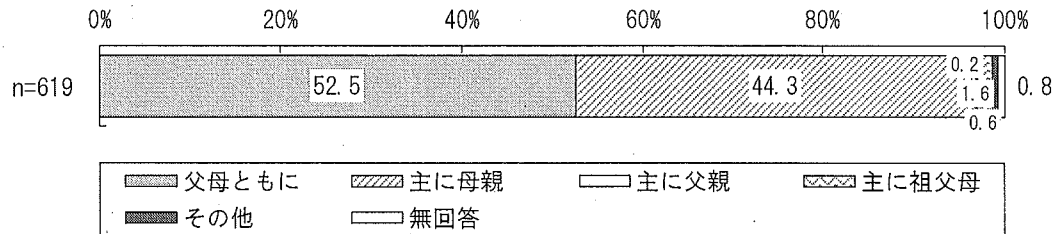
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。



回答者の配偶関係は、「配偶者がいる」が88.0%、「配偶者がいない」が11.0%となっています。

#### 5. 子育てを主に行っている人

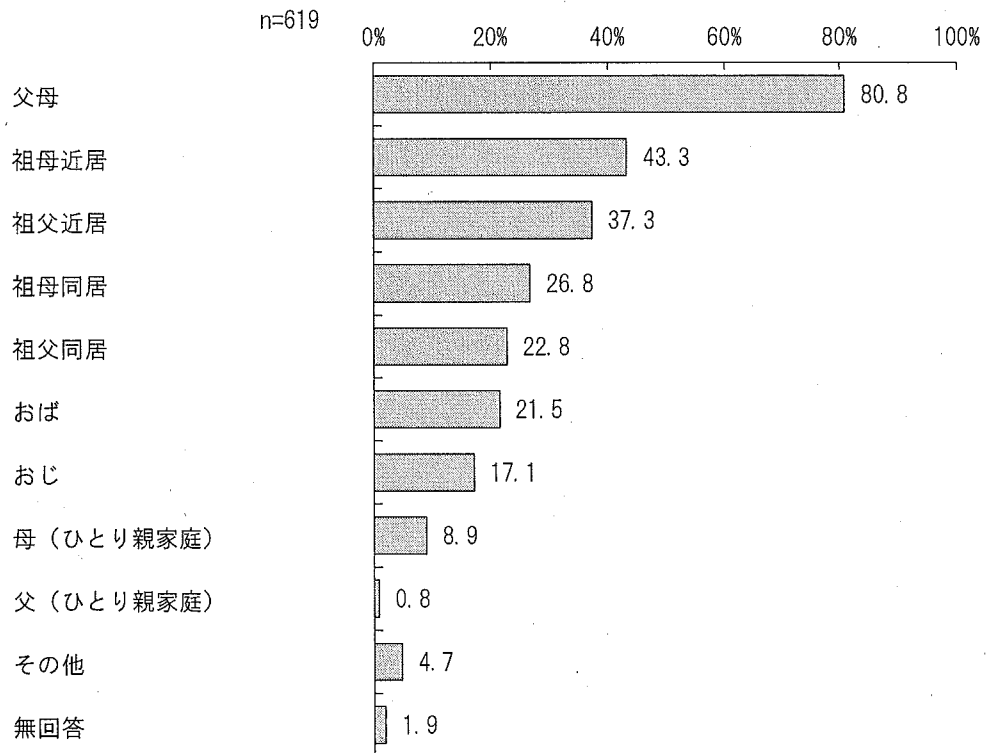
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。



子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が52.5と最も多く、次いで「主に母親」が44.3%、「主に祖父母」が1.6%などとなっています。

## 6. 同居・近居の状況

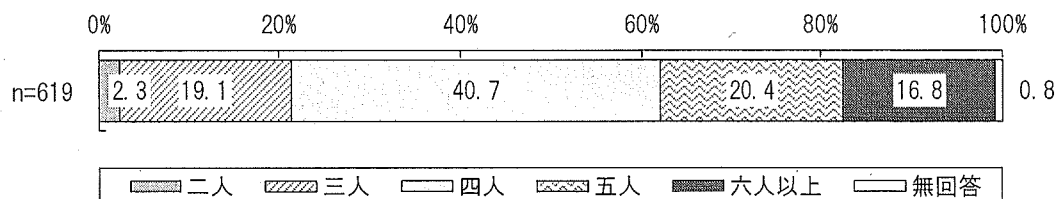
問7 宛名のお子さんと同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてお伺いします。続柄は宛名のお子さんからみた関係で、お子さんのきょうだいを除きます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



同居・近居の状況は、「父母」が80.8%と最も多く、次いで「祖母近居」が43.3%、「祖父近居」が37.3%などとなっています。

## 7. 家庭の人数

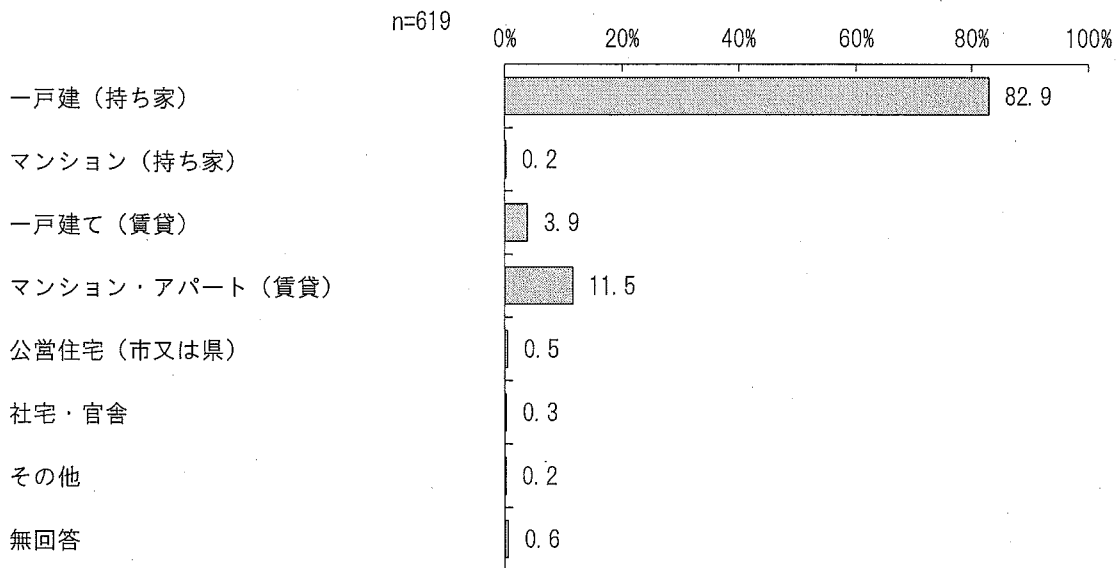
問8 宛名のお子さんの家庭は何人で暮らしていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



家庭の人数は、「四人」が40.7%と最も多く、次いで「五人」が20.4%、「三人」が19.1%などとなっています。

## 8. 住まいの種類

問9 あなたの住まいの種類についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

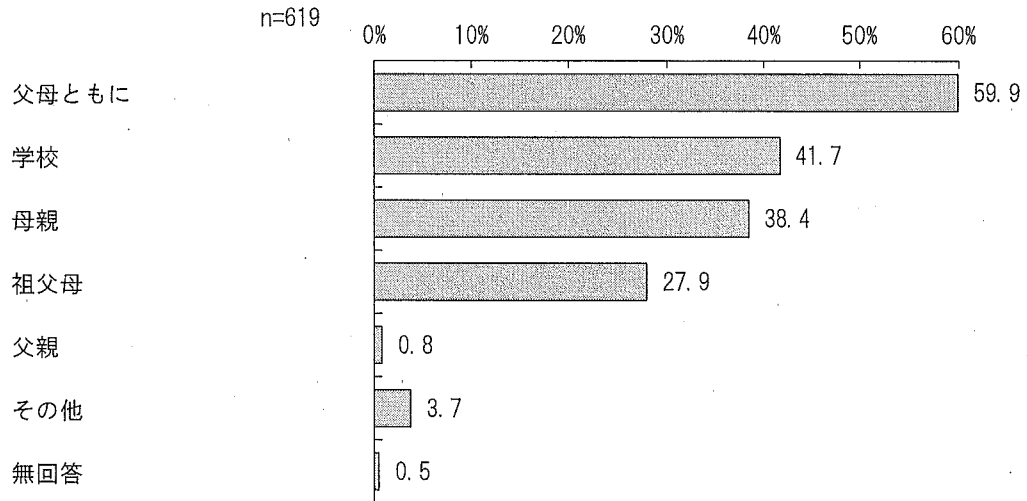


住まいの種類は、「一戸建（持ち家）」が82.9%と最も多く、次いで「マンション・アパート（賃貸）」が11.5%、「一戸建て（賃貸）」が3.9%などとなっています。

## 子どもの育ちをめぐる環境について

### 1. 子育てに日常的に関わっている人（施設）

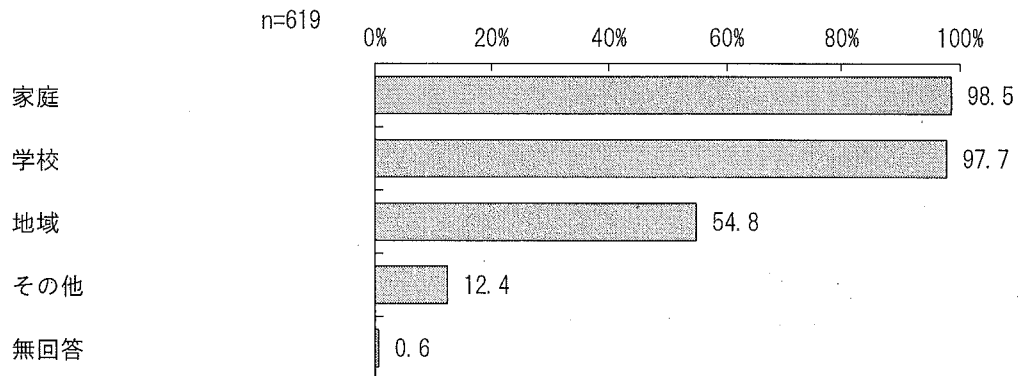
問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。宛名のお子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。



子育てに日常的に関わっている人（施設）は、「父母ともに」が59.9%と最も多く、次いで「学校」が41.7%、「母親」が38.4%などとなっています。

### 2. 子育てに影響すると思われる環境

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

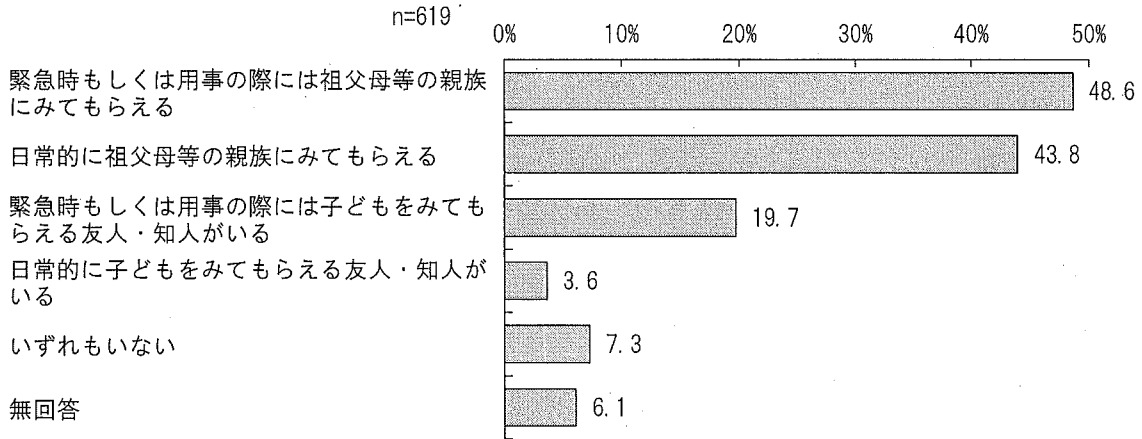


子育てに影響すると思われる環境は、「家庭」が98.5%と最も多く、次いで「学校」が97.7%、「地域」が54.8%などとなっています。

## 子育て環境について

### 1. 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無

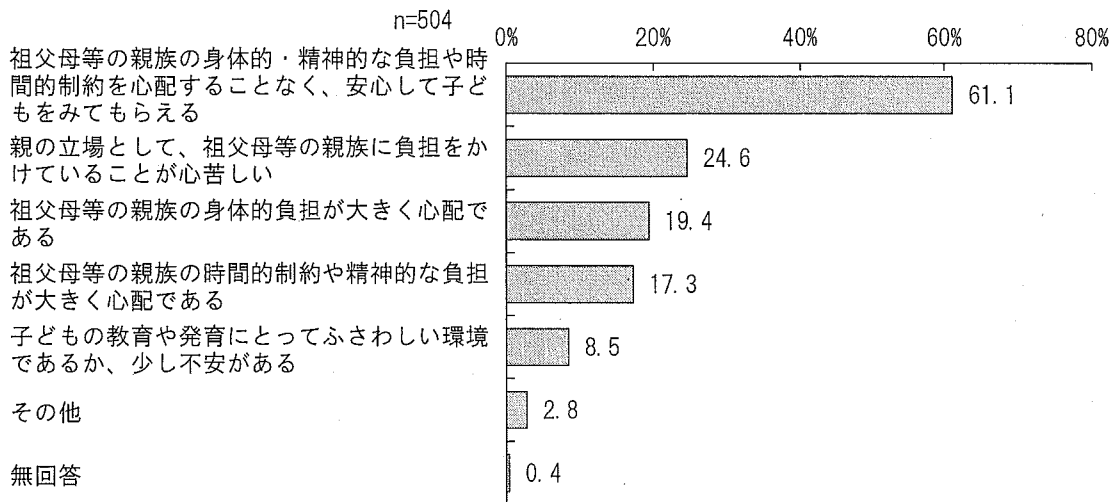
問12 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が48.6%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が43.8%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が19.7%などとなっています。

### 2. 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況

問12-1 問12で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

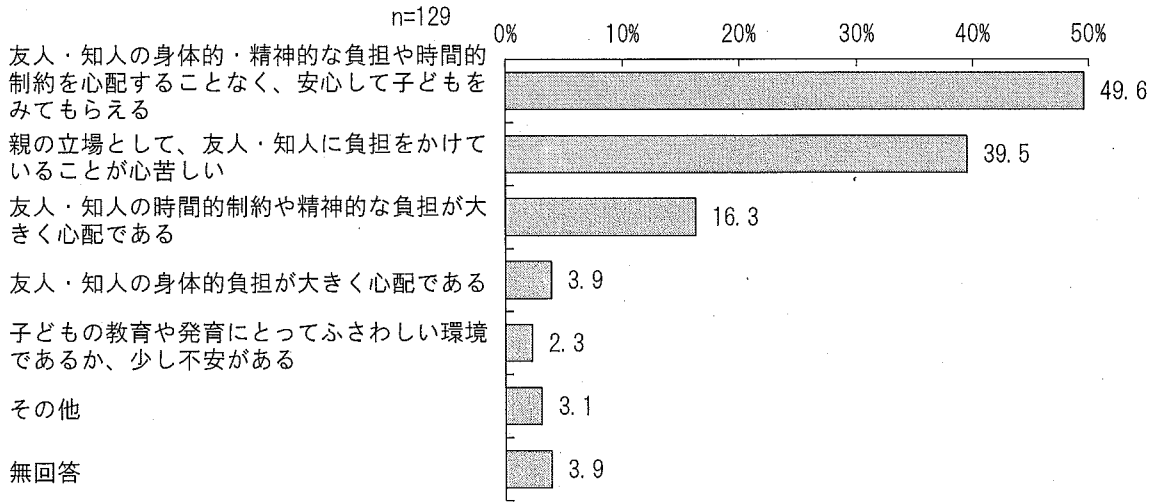


祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況は、「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が61.1%と最も多く、次いで「親の立場として、祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい」が24.6%、「祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である」が19.4%などとなっています。



### 3. 友人・知人に子どもをみてもらっている状況

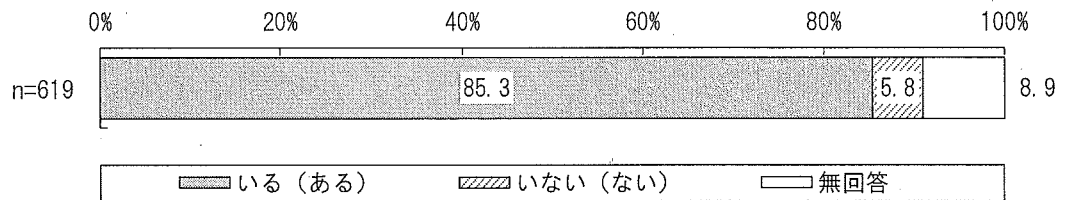
問12-2 問12で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



友人・知人に子どもをみてもらっている状況は、「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が49.6%と最も多く、次いで「親の立場として、友人・知人に負担をかけていることが心苦しい」が39.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が16.3%などとなっています。

### 4. 子育てをする上で相談できる人の有無

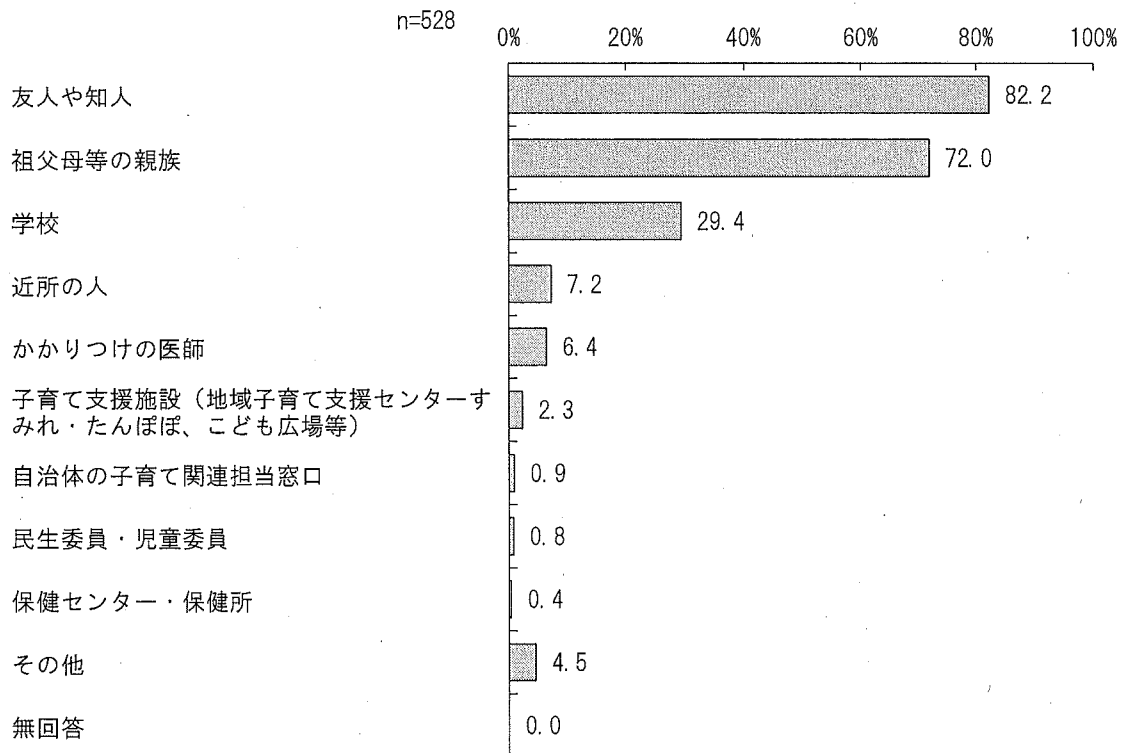
問13 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



子育てをする上で相談できる人の有無は、「いる（ある）」が85.3%、「いない（ない）」が5.8%となっています。

## 5. 子育てに関して気軽に相談できる先

問13-1 問13で「1. いる（ある）」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

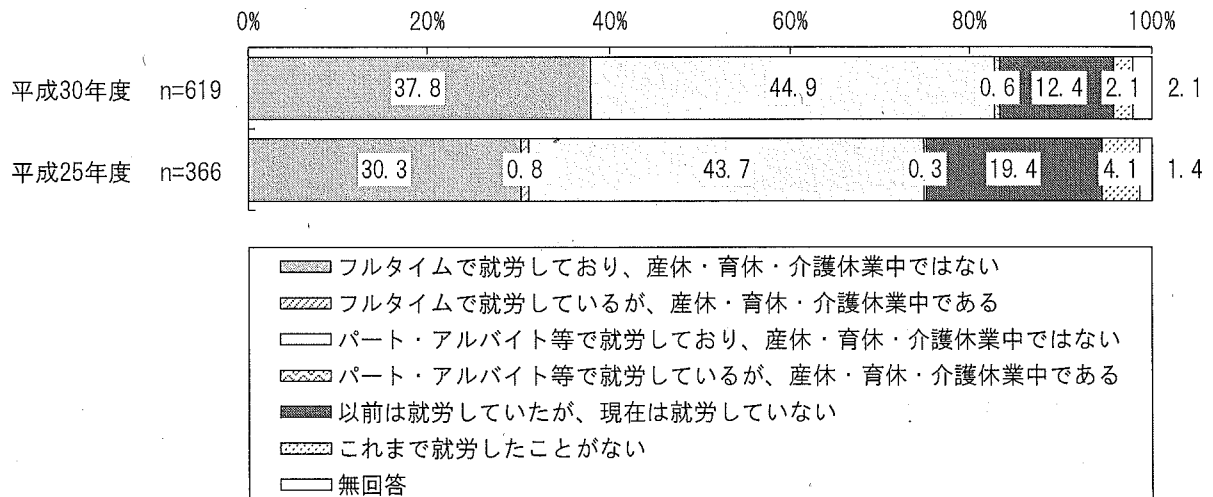


子育てに関して気軽に相談できる先は、「友人や知人」が82.2%と最も多く、次いで「祖父母等の親族」が72.0%、「学校」が29.4%などとなっています。

## 保護者の就労状況について

### 1. 母親の就労状況

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
 (1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。



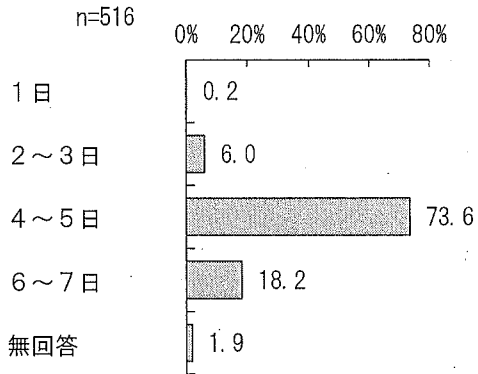
※紙面の都合上、グラフ内の選択肢を省略して記載しています。

母親の就労状況は、「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が44.9%と最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が37.8%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が12.4%などとなっています。

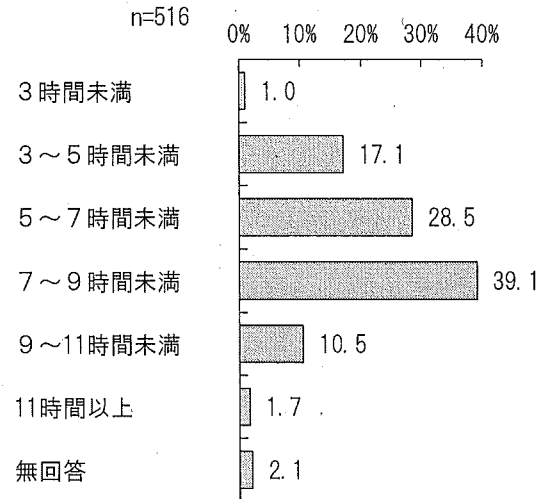
## 2. 母親の就労日数・就労時間

(1) -1 (1) で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
( ( ) 内に数字でご記入ください。)

### <就労日数>



### <就労時間>

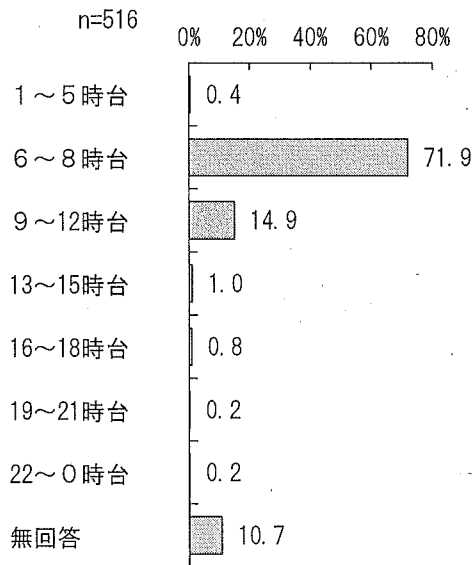


就労日数は、「1日」が0.2%、「2～3日」が6.0%、「4～5日」が73.6%、「6～7日」が18.2%となっています。就労時間は、「7～9時間未満」が39.1%と最も多く、次いで「5～7時間未満」が28.5%、「3～5時間未満」が17.1%などとなっています。

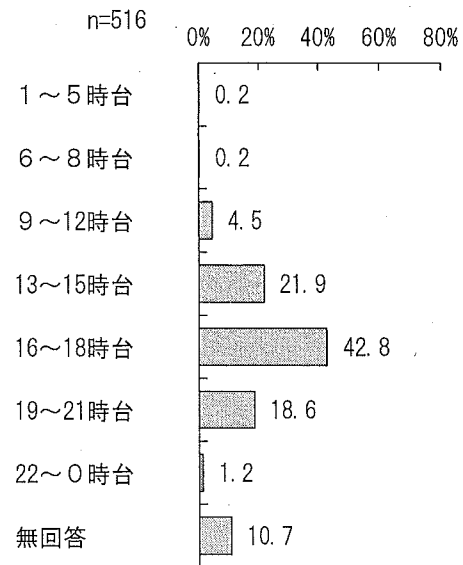
### 3. 母親の家を出る時刻・帰宅時刻

(1) -2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)9時～18時のように、24時間制でお答えください。(( )内に数字でご記入ください。)

<家を出る時刻>



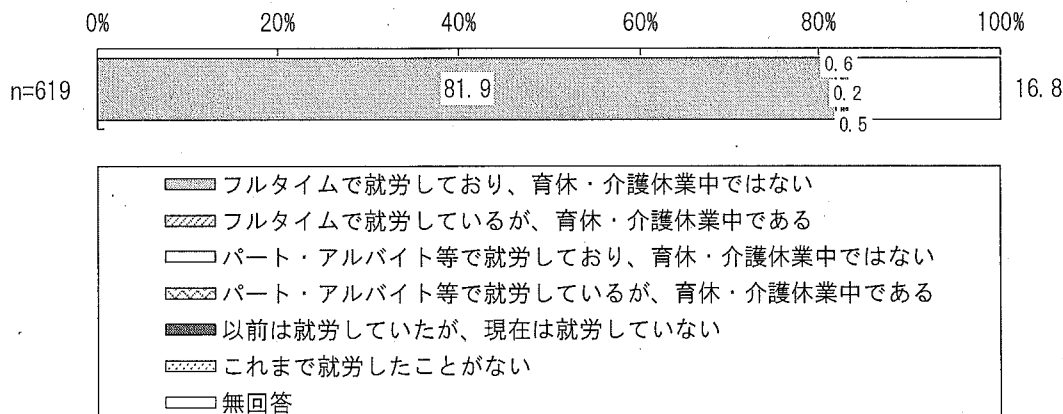
<帰宅時刻>



家を出る時刻は、「6～8時台」が71.9%と最も多く、次いで「9～12時台」が14.9%、「13～15時台」が1.0%などとなっています。帰宅時刻は、「16～18時台」が42.8%と最も多く、次いで「13～15時台」が21.9%、「19～21時台」が18.6%などとなっています。

#### 4. 父親の就労状況

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。  
 (2)父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。



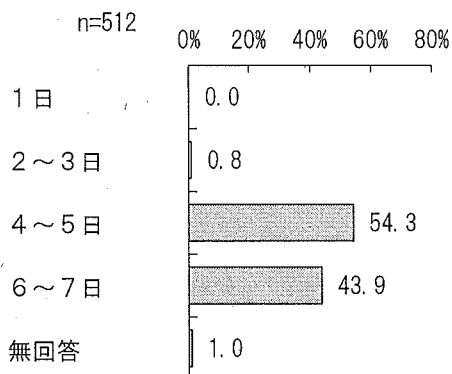
※紙面の都合上、グラフ内の選択肢を省略して記載しています。

父親の就労状況は、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が81.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」が0.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%などとなっています。

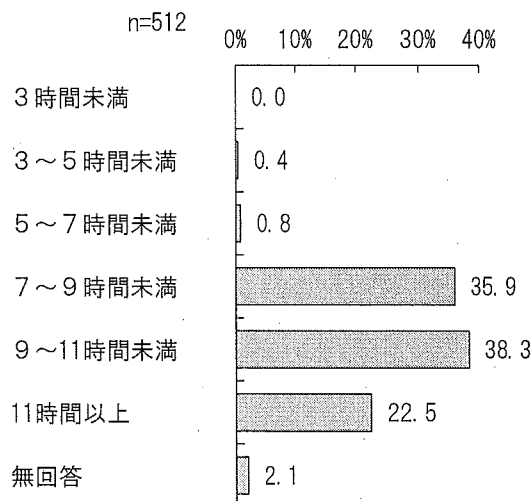
#### 5. 父親の就労日数・就労時間

(2)-1 (2)で「1.～4.」（就労している）に○をつけた方にかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。）

##### <就労日数>



##### <就労時間>

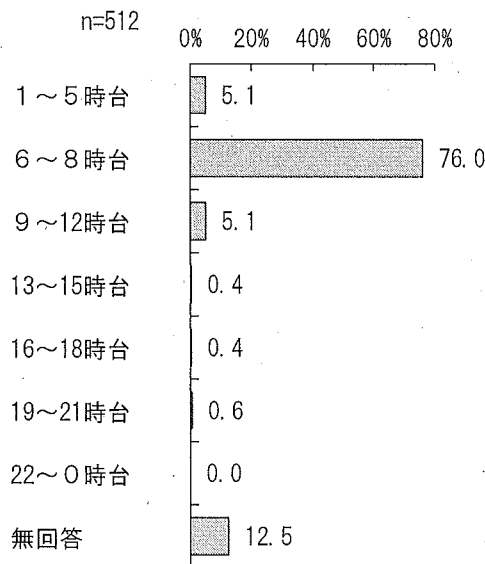


就労日数は、「2～3日」が0.8%、「4～5日」が54.3%、「6～7日」が43.9%となっています。就労時間は、「9～11時間未満」が38.3%と最も多く、次いで「7～9時間未満」が35.9%、「11時間以上」が22.5%などとなっています。

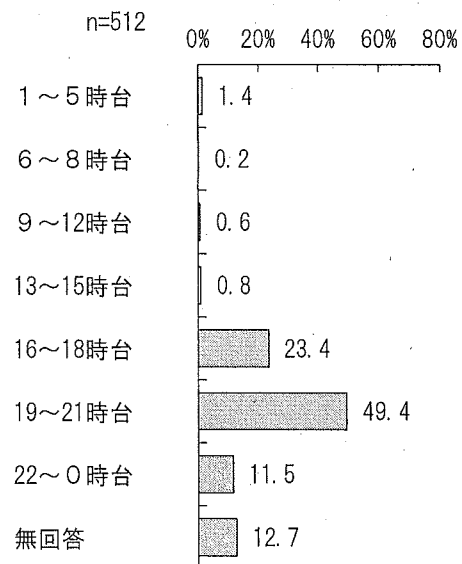
6. 父親の家を出る時刻・帰宅時刻

(2)-2 (2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)9時～18時のように、24時間制でお答えください。( )内に数字でご記入ください。)

<家を出る時刻>



<帰宅時刻>

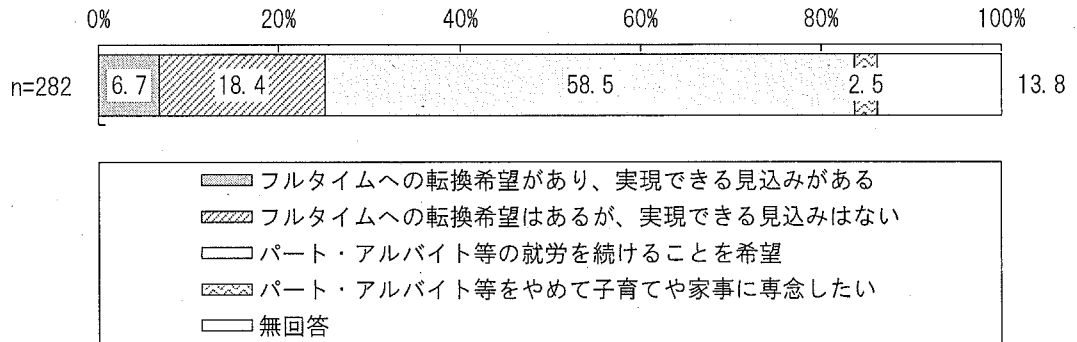


家を出る時刻は、「6～8時台」が76.0%と最も多く、次いで「1～5時台」と「9～12時台」が5.1%、「19～21時台」が0.6%などとなっています。帰宅時刻は、「19～21時台」が49.4%と最も多く、次いで「16～18時台」が23.4%、「22～0時台」が11.5%などとなっています。

## 7. フルタイムへの転換希望

問16 問15の(1)または(2)で「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問17へお進みください。  
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

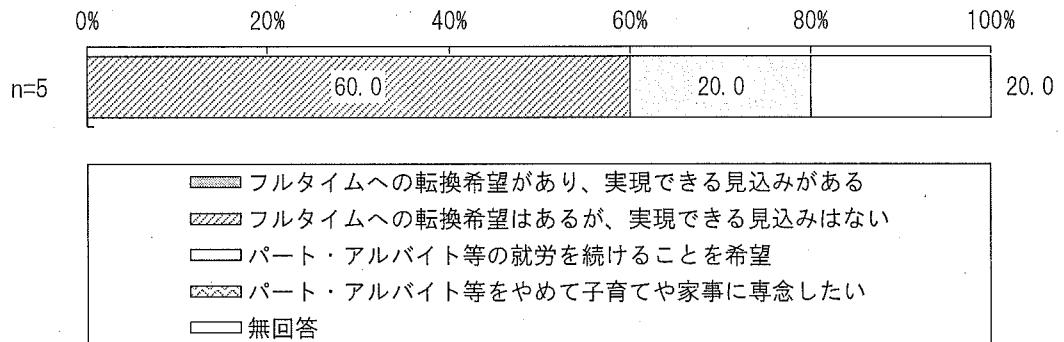
### (1) 母親



※紙面の都合上、グラフ内の選択肢を省略して記載しています。

母親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が6.7%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が18.4%、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が58.5%、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい」が2.5%となっています。

### (2) 父親



※紙面の都合上、グラフ内の選択肢を省略して記載しています。

父親のフルタイムへの転換希望は、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が60.0%、「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が20.0%となっています。

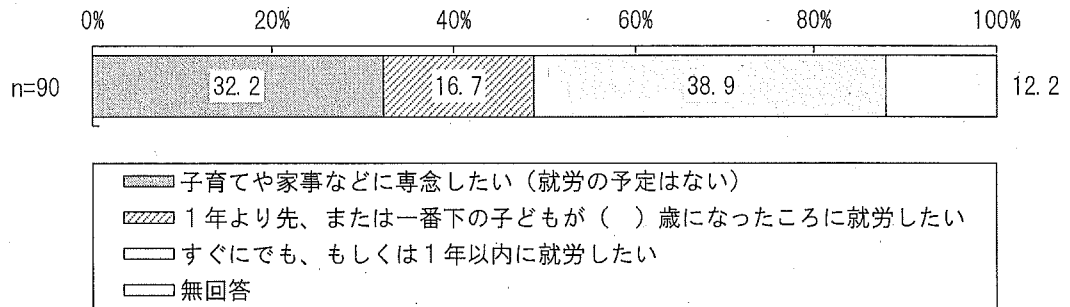


### 8. 就労希望

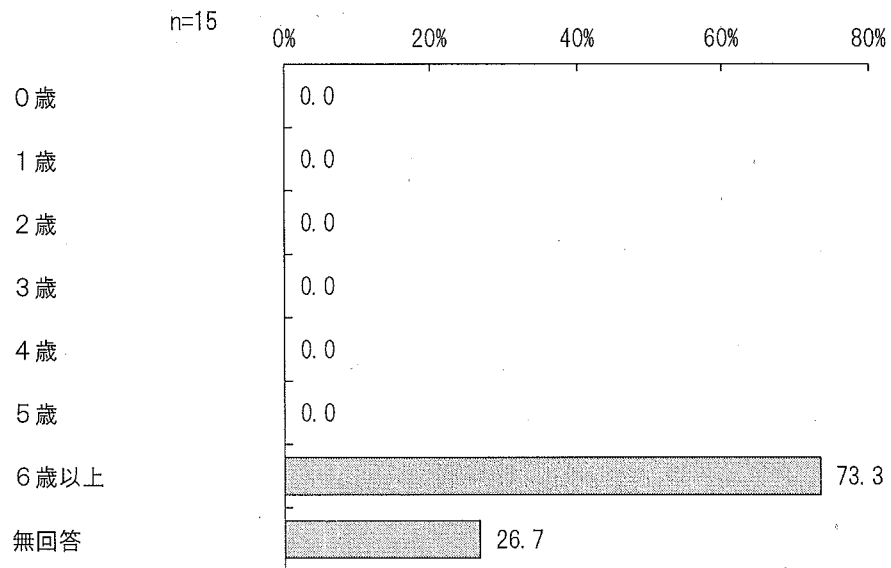
問17 問15の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字をご記入ください。

#### (1) 母親

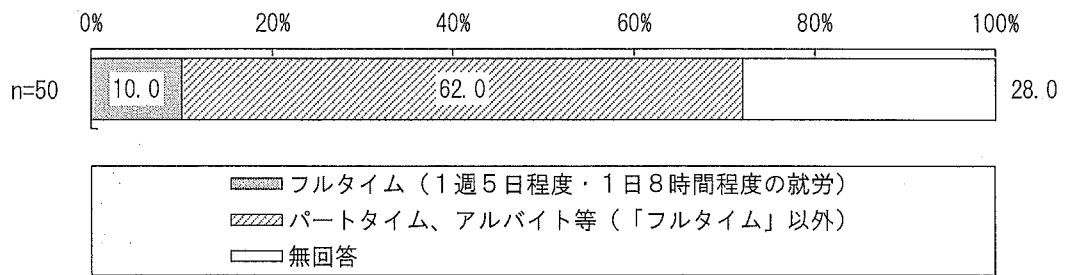


#### <一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい>

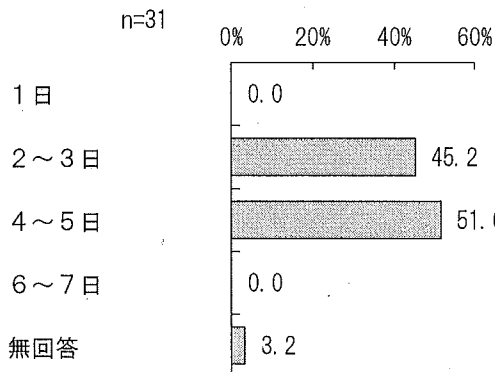


母親の就労希望は、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が32.2%、「1年より先、または一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい」が16.7%、「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が38.9%となっています。一番下の子どもが( )歳になったころに就労したいは、「6歳以上」が73.3%となっています。

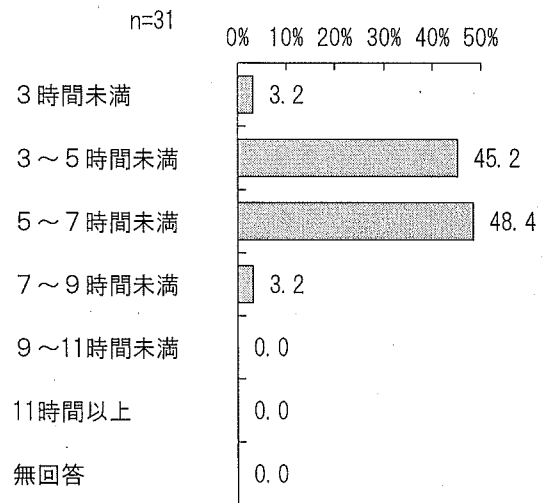
<希望する就労形態>



<希望就労日数>

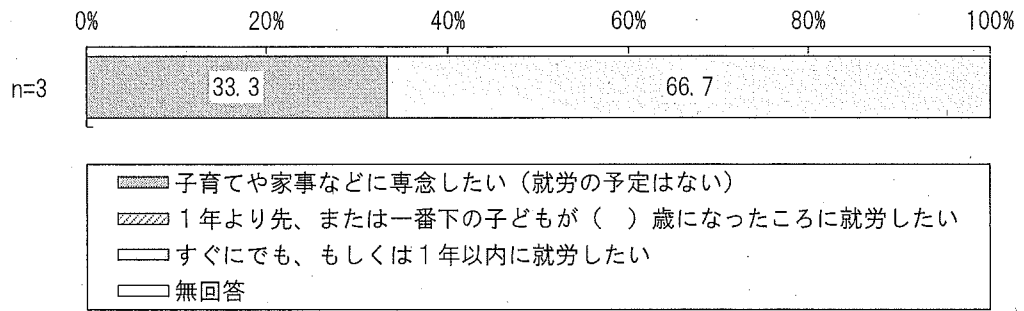


<希望就労時間>



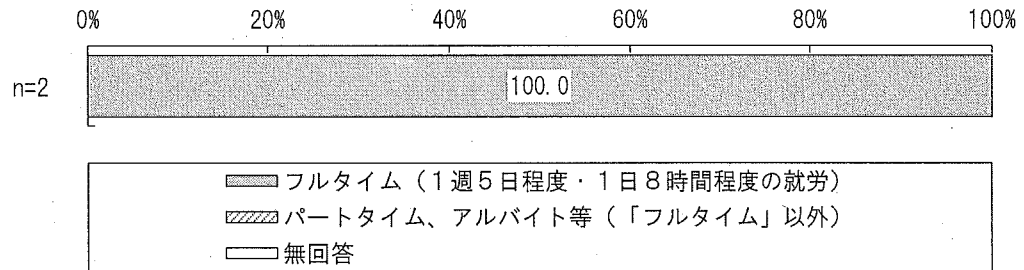
希望する就労形態は、「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が10.0%、「パートタイム、アルバイト等 (「フルタイム」以外)」が62.0%となっています。希望就労日数は、「2～3日」が45.2%、「4～5日」が51.6%となっています。希望就労時間は、「5～7時間未満」が48.4%と最も多く、次いで「3～5時間未満」が45.2%、「3時間未満」と「7～9時間未満」が3.2%となっています。

(2) 父親



<一番下の子どもが ( ) 歳になったころに就労したい>  
回答対象者はいませんでした。

<希望する就労形態>



<希望就労日数>

回答対象者はいませんでした。

<希望就労時間>

回答対象者はいませんでした。

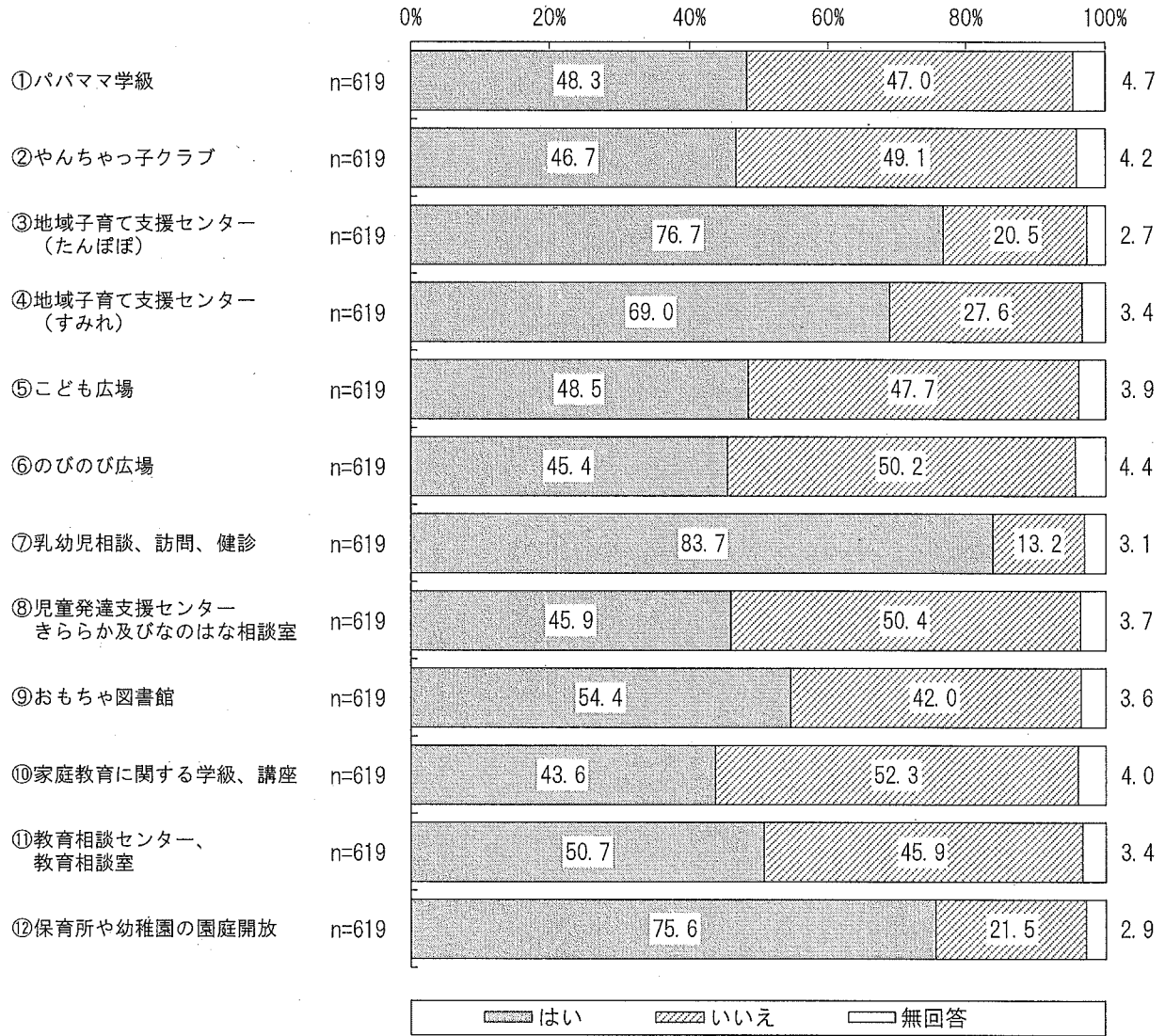
父親の就労希望は、「子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)」が33.3%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が66.7%となっています。希望する就労形態は、「フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が100.0%となっています。

## 地域の子育て支援事業の利用状況について

### 1. 各事業の認知状況・利用状況

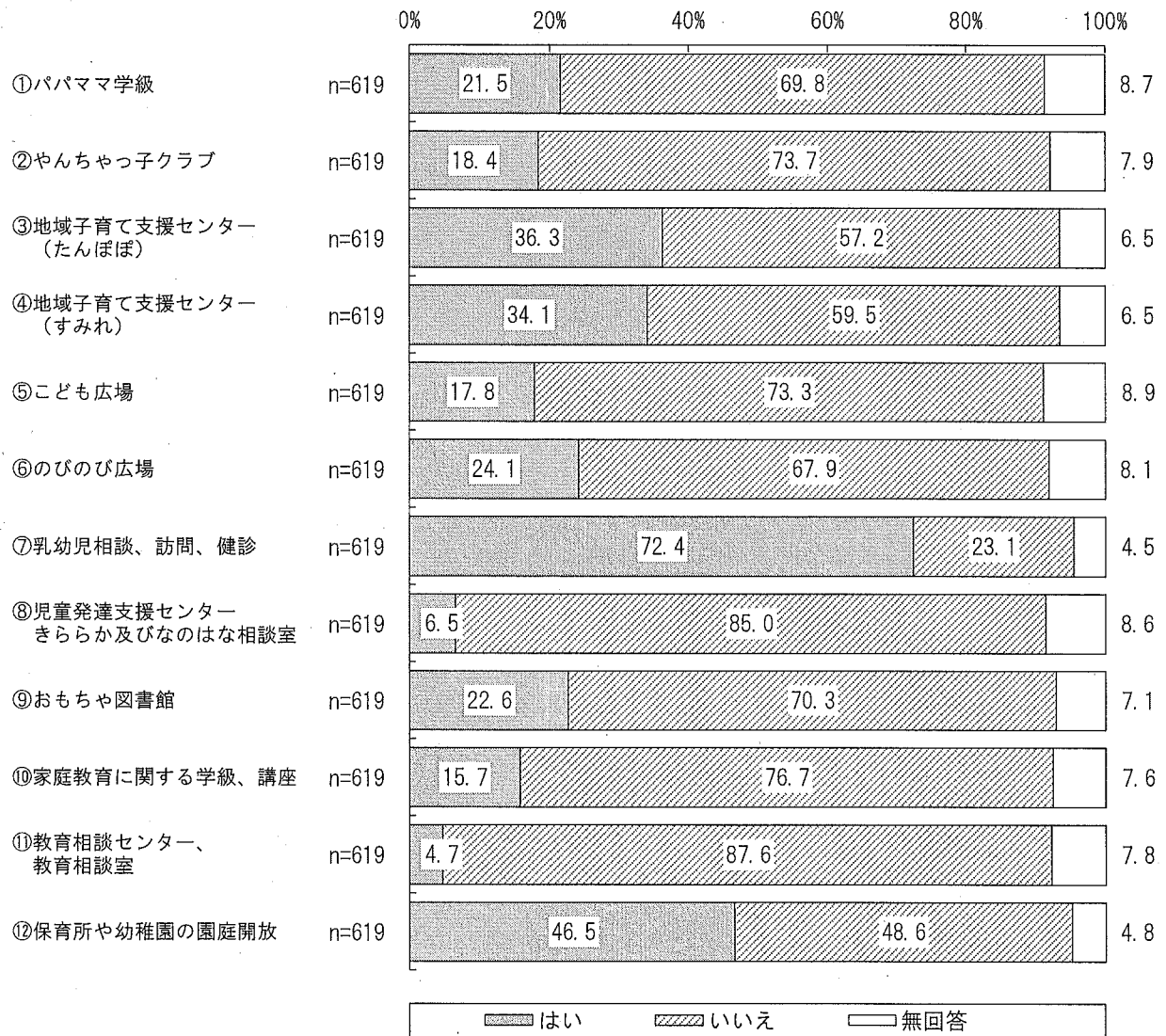
問18 下記の事業で知っているものや、宛名のお子さんが小さい時に利用したことがあるものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Bのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

#### < A 認知状況 >



各事業の認知状況の「はい」は、“⑦乳幼児相談、訪問、健診”で83.7%と最も多く、次いで“③地域子育て支援センター (たんぼぼ)”で76.7%、“⑫保育所や幼稚園の園庭開放”で75.6%などとなっています。

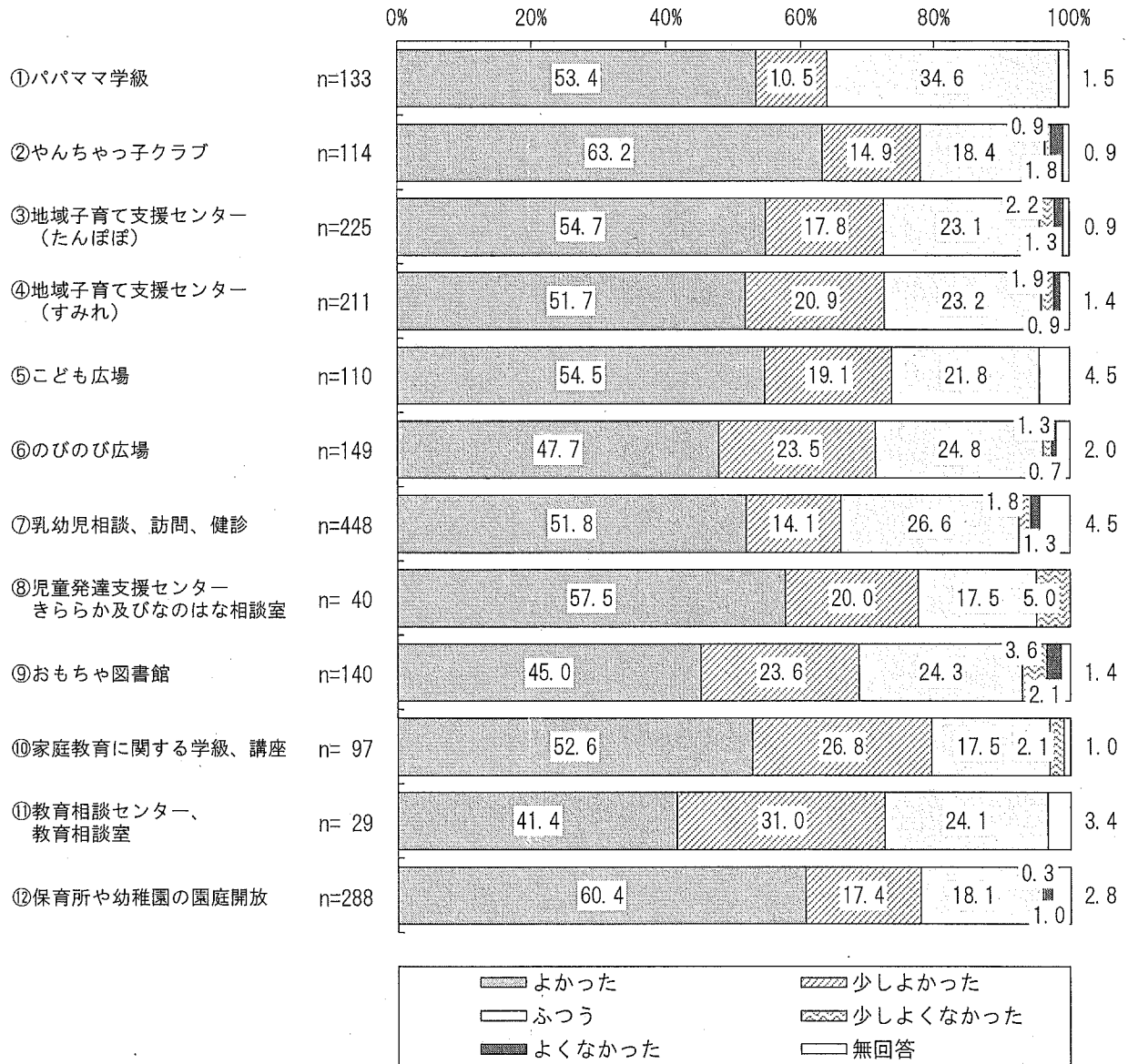
< B 利用状況 >



利用状況の「はい」は、“⑦乳幼児相談、訪問、健診”で72.4%と最も多く、次いで“⑫保育所や幼稚園の園庭開放”で46.5%、“③地域子育て支援センター(たんぽぽ)”で36.3%などとなっています。

## 2. 利用した事業の満足度

問18-1 問18で利用したことがあると回答した方にうかがいます。①～⑫の事業を利用してみていかがでしたか。(利用したことがあるサービスのみ、当てはまる番号に○を1つずつ)

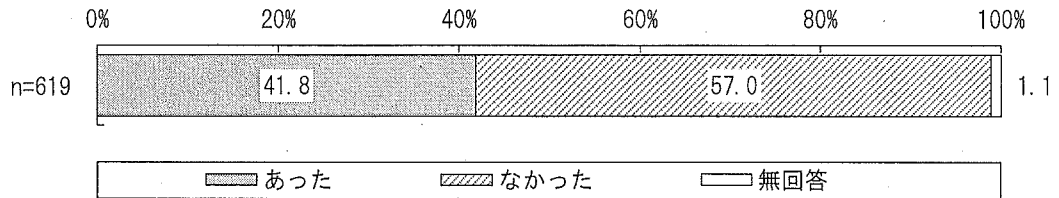


利用した事業の満足度の「よかった」は、“②やんちゃっ子クラブ”で63.2%と最も多く、次いで“⑫保育所や幼稚園の園庭開放”で60.4%、“⑧児童発達支援センターきららか及びなのはな相談室”で57.5%などとなっています。

## 病気の際の対応について

### 1. 病気等で通常の学校教育が利用できなかったことの有無

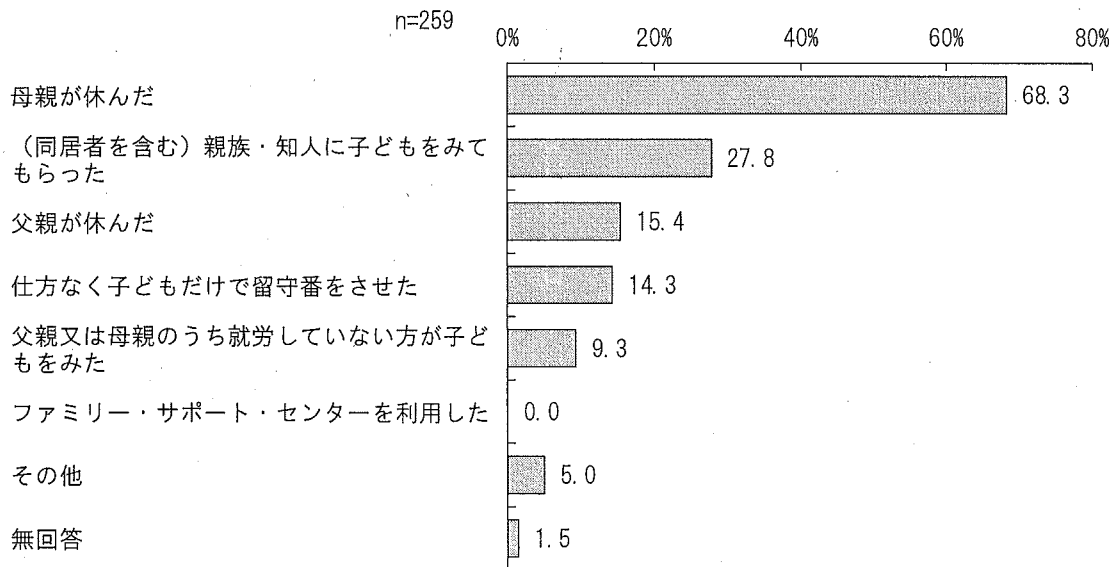
問19 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の学校教育が利用できなかったことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



病気等で通常の学校教育が利用できなかったことの有無は、「あった」が41.8%、「なかった」が57.0%となっています。

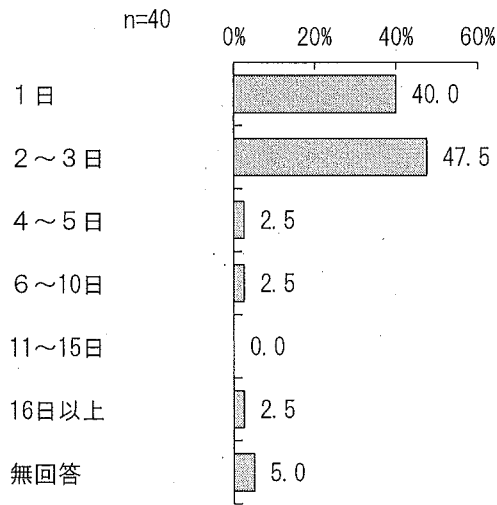
### 2. 病気等で通常の学校教育が利用できなかった場合の対処方法

問19-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している学校教育が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

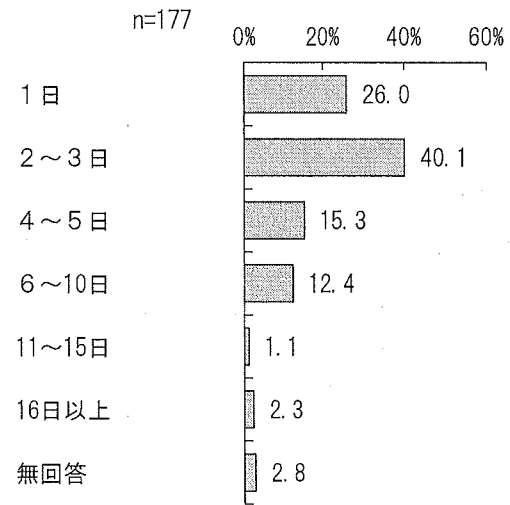


病気等で通常の学校教育が利用できなかった場合の対処方法は、「母親が休んだ」が68.3%と最も多く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が27.8%、「父親が休んだ」が15.4%などとなっています。

<父親が休んだ>

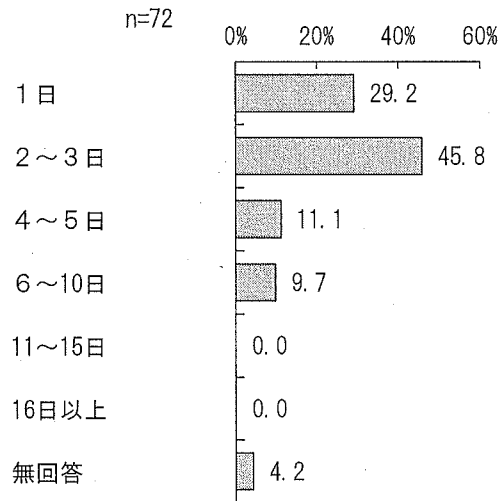


<母親が休んだ>

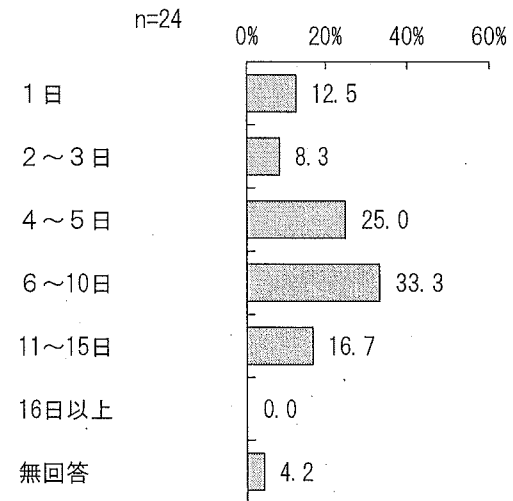


父親が休んだは、「2～3日」が47.5%と最も多く、次いで「1日」が40.0%、「4～5日」、「6～10日」、「16日以上」が2.5%などとなっています。母親が休んだは、「2～3日」が40.1%と最も多く、次いで「1日」が26.0%、「4～5日」が15.3%などとなっています。

<親族・知人に子どもをみてもらった>



<就労していない方が子どもをみた>

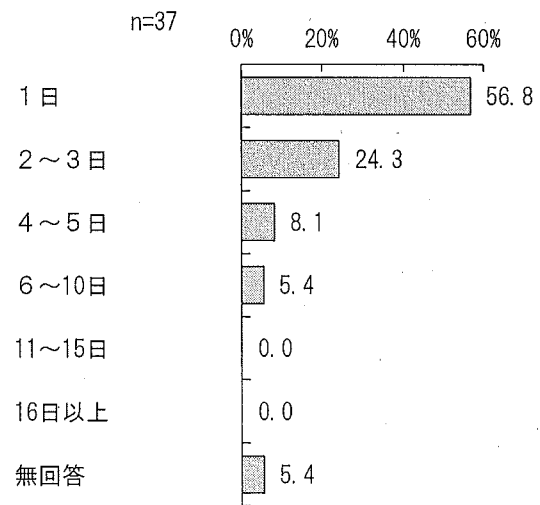


親族・知人に子どもをみてもらったは、「2～3日」が45.8%と最も多く、次いで「1日」が29.2%、「4～5日」が11.1%などとなっています。就労していない方が子どもをみたは、「6～10日」が33.3%と最も多く、次いで「4～5日」が25.0%、「11～15日」が16.7%などとなっています。



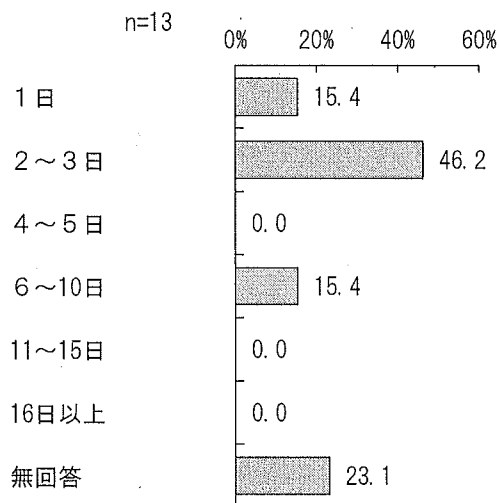
<ファミリー・サポート・センターを利用した> <仕方なく子どもだけで留守番をさせた>

回答対象者はいませんでした。



仕方なく子どもだけで留守番をさせたは、「1日」が56.8%と最も多く、次いで「2~3日」が24.3%、「4~5日」が8.1%などとなっています。

<その他>

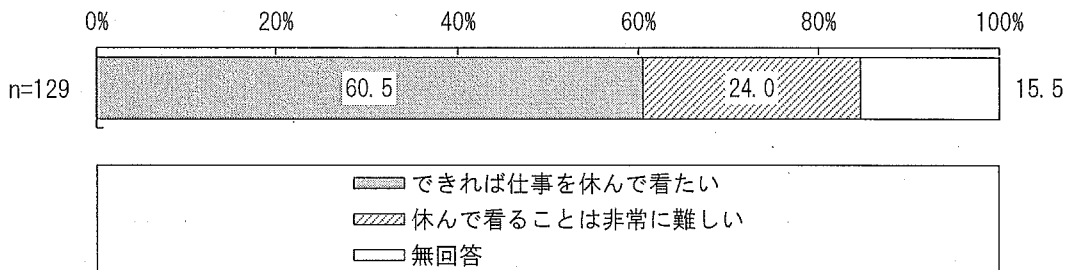


その他は、「2~3日」が46.2%と最も多く、次いで「1日」と「6~10日」が15.4%となっています。

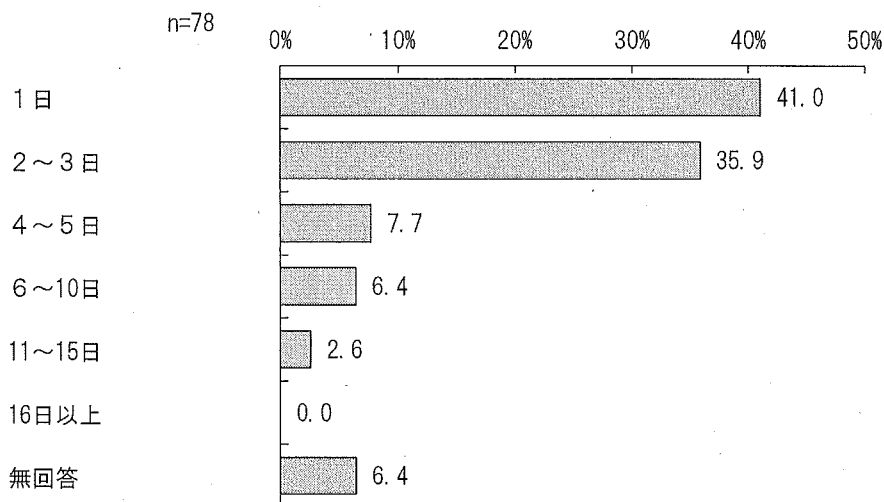
### 3. 父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか

問19-1で「ウ」から「キ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問19-2 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「キ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。



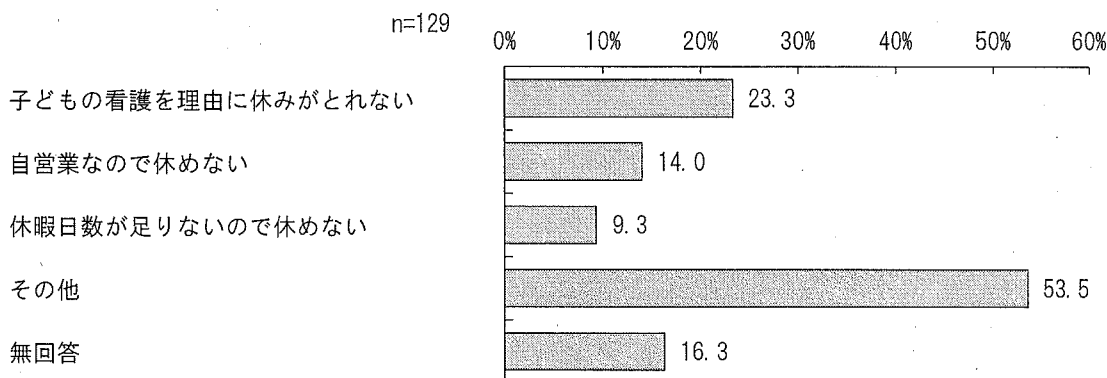
#### <希望日数>



父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったかは、「できれば仕事を休んで看たい」が60.5%、「休んで看ることは非常に難しい」が24.0%となっています。希望日数は、「1日」が41.0%と最も多く、次いで「2～3日」が35.9%、「4～5日」が7.7%などとなっています。

### 4. 母親、もしくは父親が休めなかった理由

問19-3 母親が休めなかった、もしくは父親が休めなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。



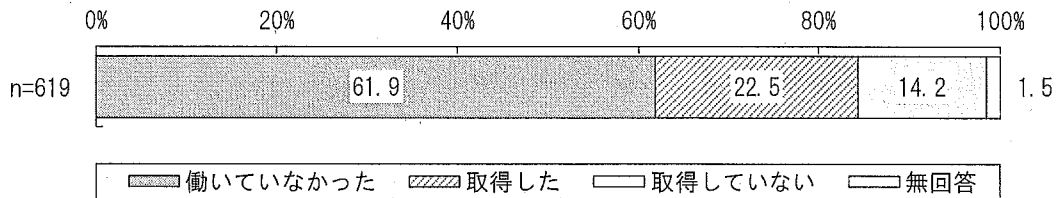
母親、もしくは父親が休めなかった理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が23.3%と最も多く、次いで「自営業なので休めない」が14.0%、「休暇日数が足りないので休めない」が9.3%などとなっています。

## 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

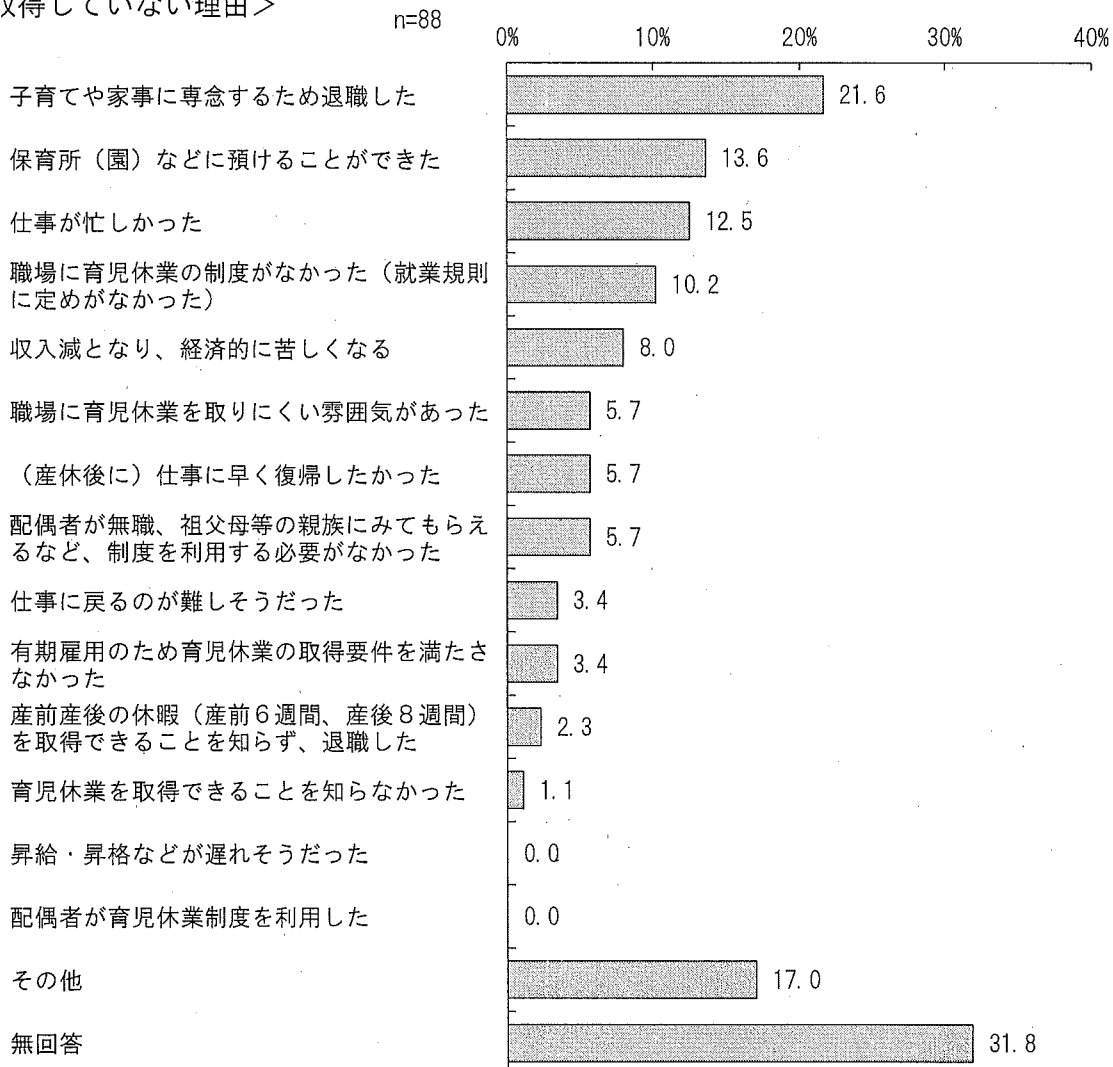
### 1. 育児休業の取得状況

問20 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親

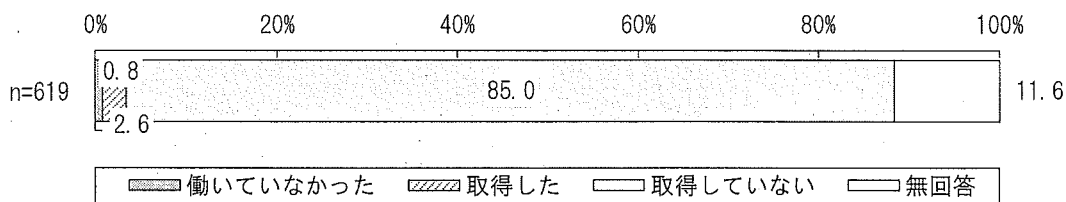


<取得していない理由>

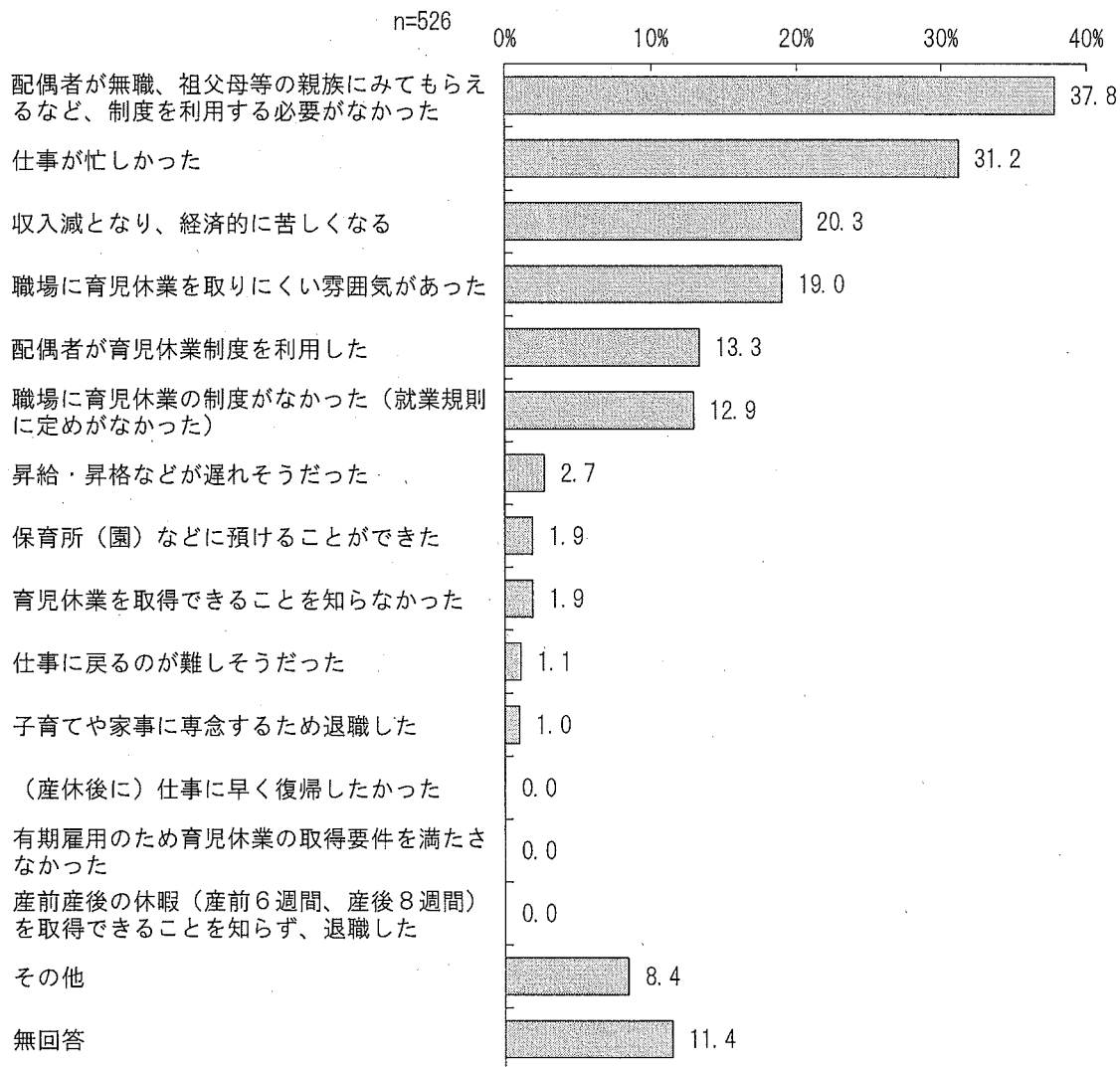


母親の育児休業の取得状況は、「働いていなかった」が61.9%、「取得した」が22.5%、「取得していない」が14.2%となっています。取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が21.6%と最も多く、次いで「保育所(園)などに預けることができた」が13.6%、「仕事が忙しかった」が12.5%などとなっています。

(2) 父親



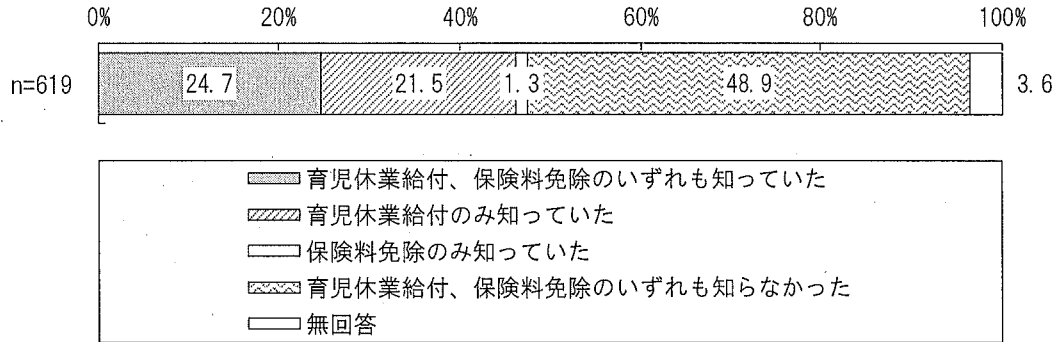
<取得していない理由>



父親の育児休業の取得状況は、「働いていなかった」が0.8%、「取得した」が2.6%、「取得していない」が85.0%となっています。取得していない理由は、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった」が37.8%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が31.2%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が20.3%などとなっています。

## 2. 育児休業給付、保険料免除の認知度

問20-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



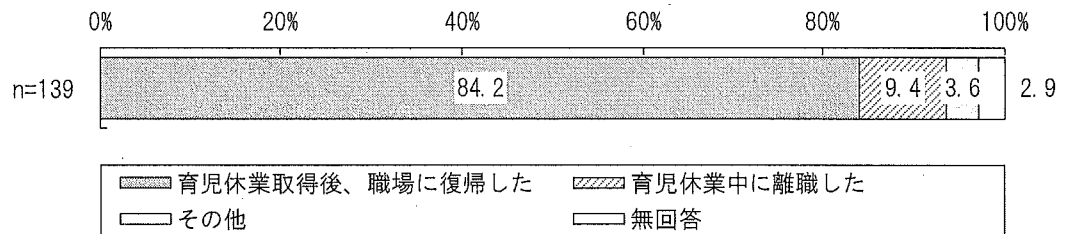
育児休業給付、保険料免除の認知度は、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が24.7%、「育児休業給付のみ知っていた」が21.5%、「保険料免除のみ知っていた」が1.3%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が48.9%となっています。

## 3. 育児休業取得後の職場復帰状況

問20で「2. 取得した」と回答した方にうかがいます。

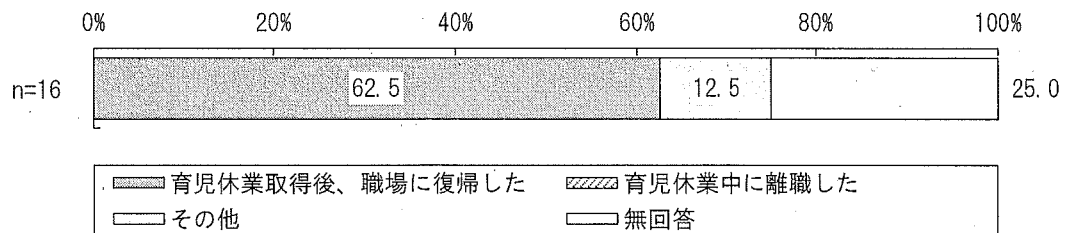
問20-2 宛名のお子さんの育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### (1) 母親



母親の育児休業取得後の職場復帰状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が84.2%、「育児休業中に離職した」が9.4%などとなっています。

### (2) 父親



父親の育児休業取得後の職場復帰状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が62.5%などとなっています。

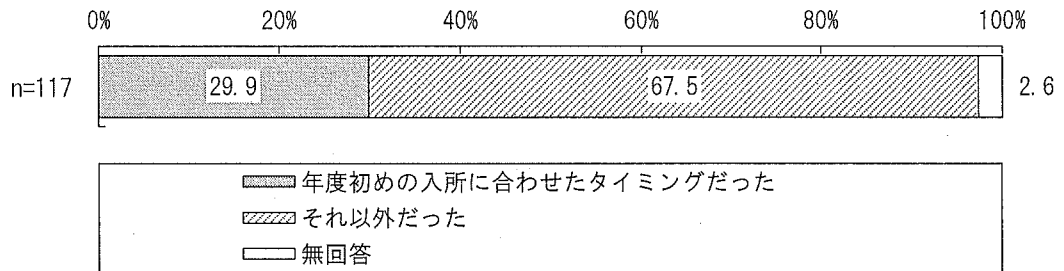
#### 4. 育児休業から復帰したタイミング

問20-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問20-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

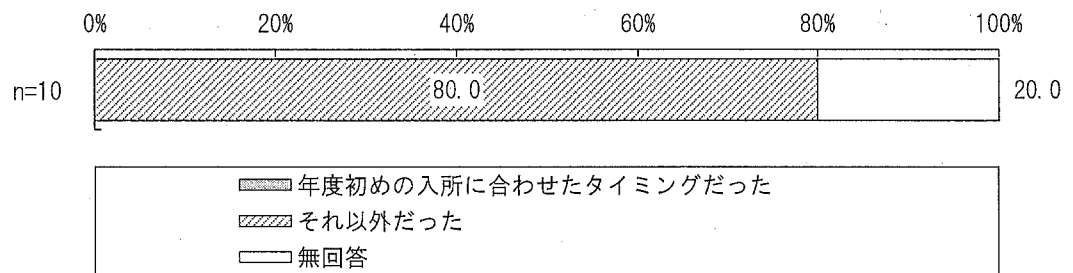
※希望していた認可保育所には入所できず、他の認可保育所に入所した場合も「1.」を選択してください。

##### (1) 母親



母親の育児休業から復帰したタイミングは、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が29.9%、「それ以外だった」が67.5%となっています。

##### (2) 父親



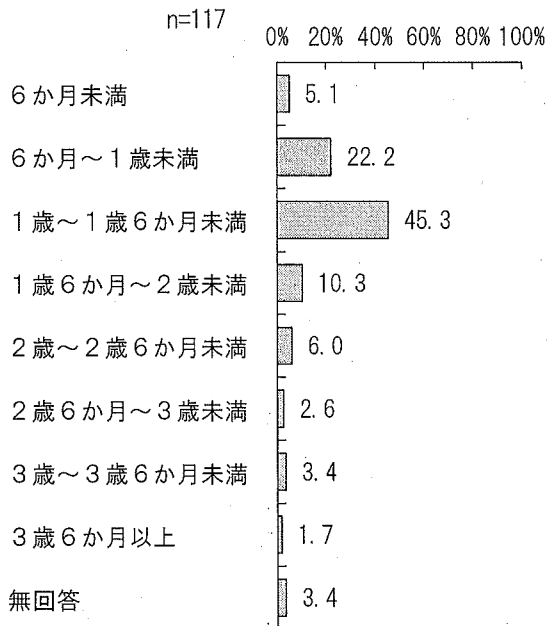
父親の育児休業から復帰したタイミングは、「それ以外だった」が80.0%となっています。

5. 育児休業の取得期間

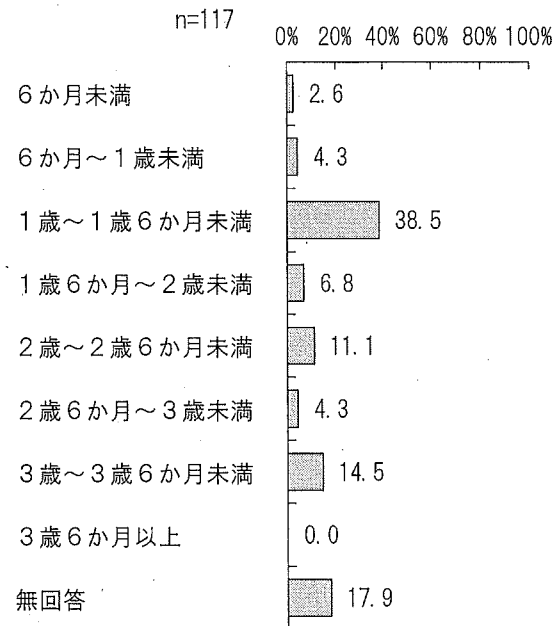
問20-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。  
 ( ) 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

<実際の取得期間>



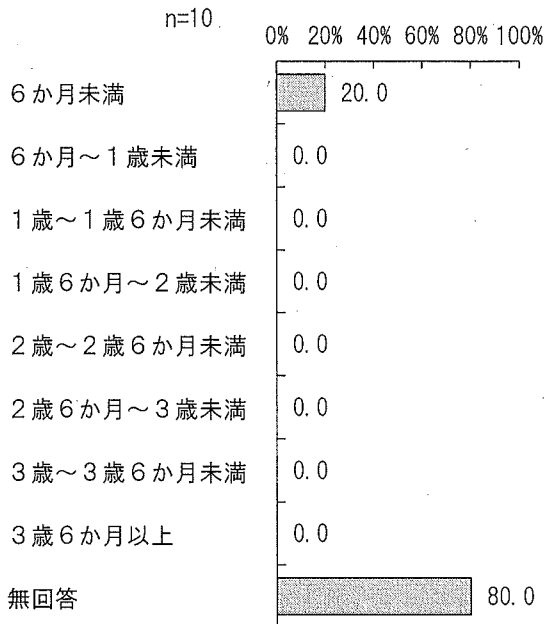
<希望の取得期間>



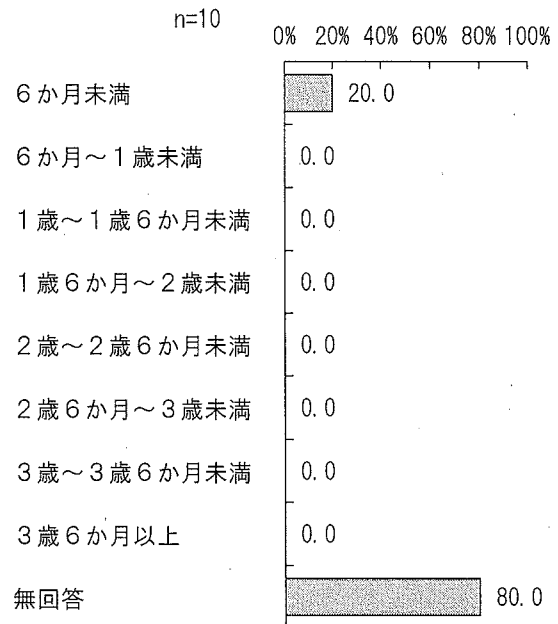
母親の育児休業の実際の取得期間は、「1歳～1歳6か月未満」が45.3%と最も多く、次いで「6か月～1歳未満」が22.2%、「1歳6か月～2歳未満」が10.3%などとなっています。希望の取得期間は、「1歳～1歳6か月未満」が38.5%と最も多く、次いで「3歳～3歳6か月未満」が14.5%、「2歳～2歳6か月未満」が11.1%などとなっています。

(2) 父親

<実際の取得期間>



<希望の取得期間>



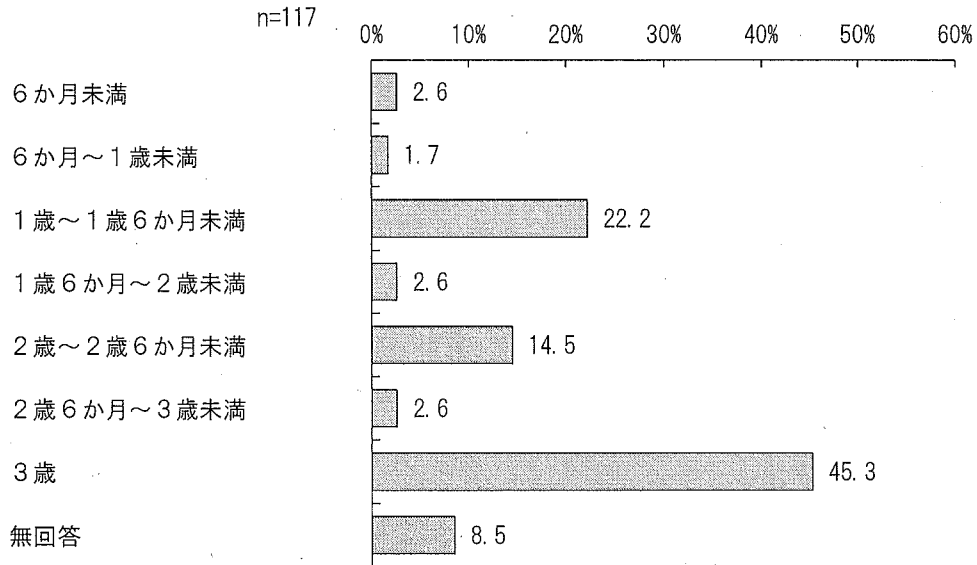
父親の育児休業の実際の取得期間は、「6か月未満」が20.0%となっています。希望の取得期間は、「6か月未満」が20.0%となっています。



6. 3歳まで育児休業を取得できた場合に希望する子どもの年齢

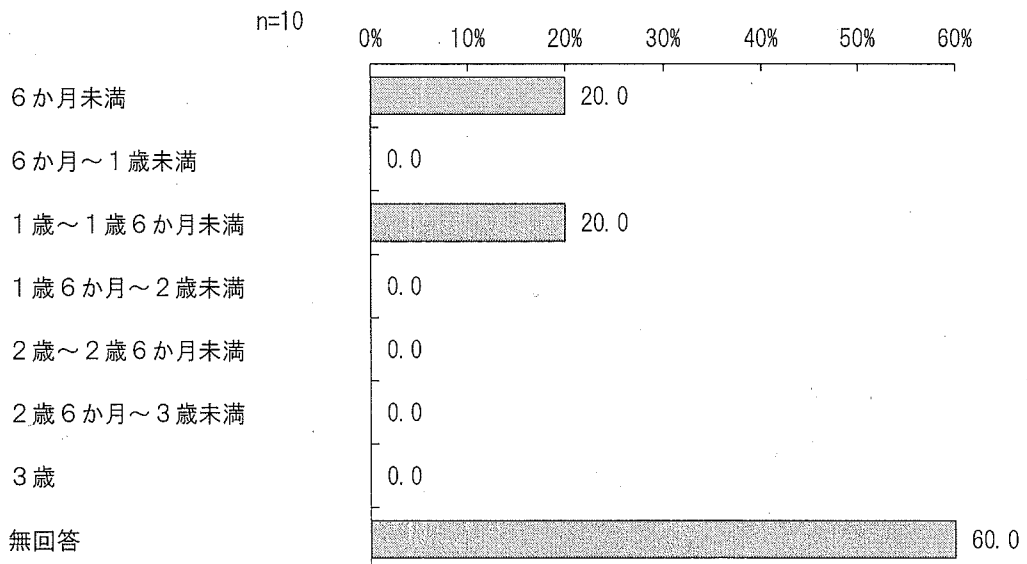
問20-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。( )内に数字でご記入ください。

(1) 母親



母親の3歳まで育児休業を取得できた場合に希望する子どもの年齢は、「3歳」が45.3%と最も多く、次いで「1歳～1歳6か月未満」が22.2%、「2歳～2歳6か月未満」が14.5%などとなっています。

(2) 父親



父親の3歳まで育児休業を取得できた場合に希望する子どもの年齢は、「6か月未満」と「1歳～1歳6か月未満」が20.0%となっています。

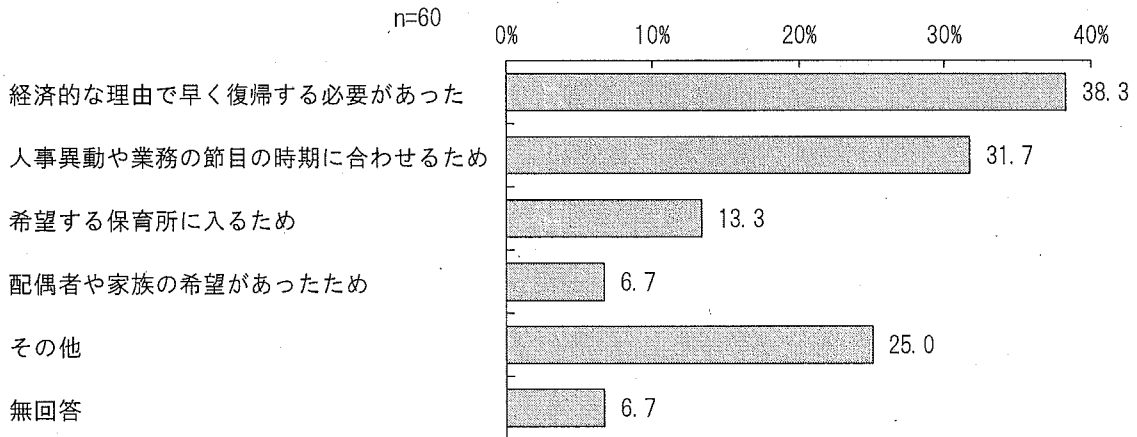
## 7. 実際の復帰時期と希望の復帰時期が異なる理由

問20-4で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問20-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

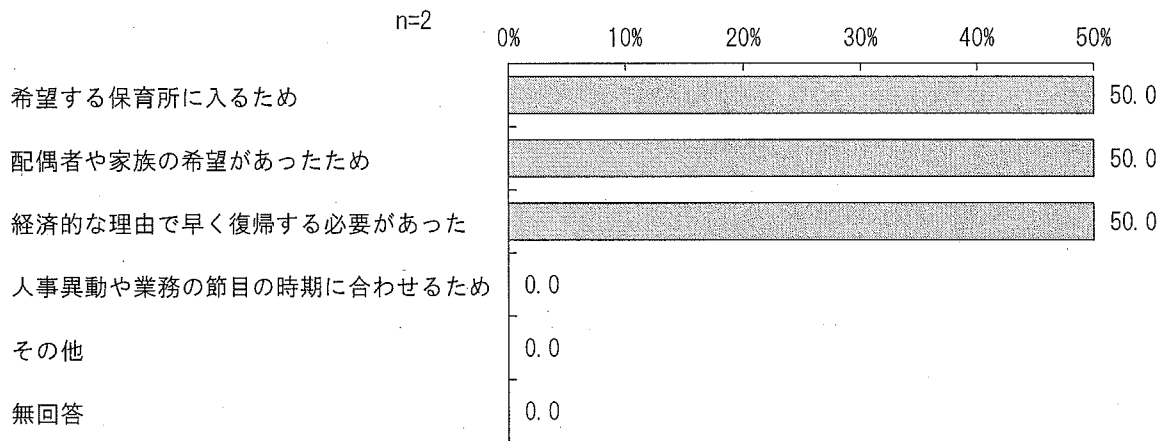
(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

### ①母親



母親の希望より早く職場復帰した理由は、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が38.3%と最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が31.7%、「希望する保育所に入るため」が13.3%などとなっています。

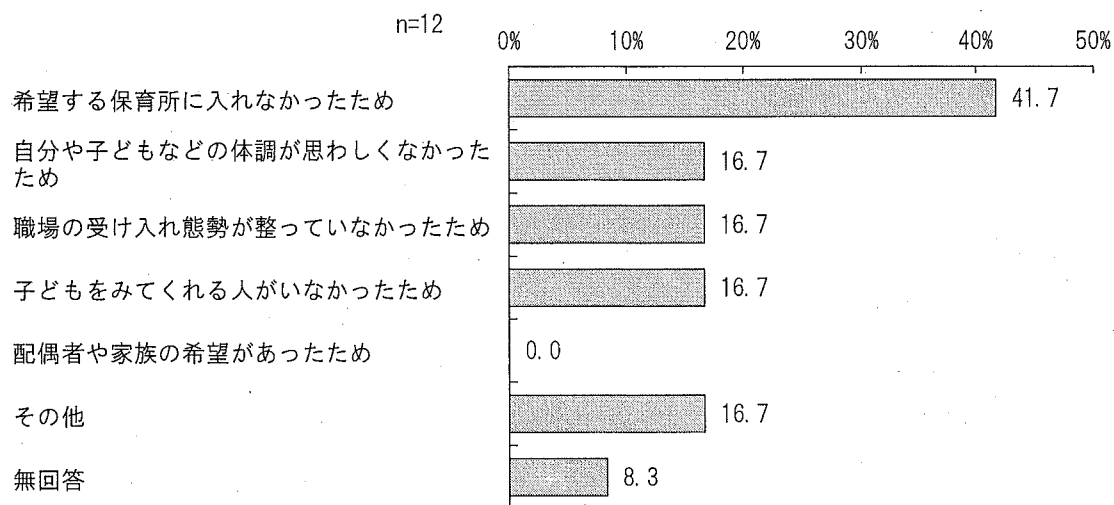
### ②父親



父親の希望より早く職場復帰した理由は、「希望する保育所に入るため」、「配偶者や家族の希望があったため」、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が50.0%となっています。

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親



母親の希望より遅く職場復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が41.7%と最も多く、次いで「自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため」、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」、「子どもをみてる人がいなかったため」が16.7%などとなっています。

②父親

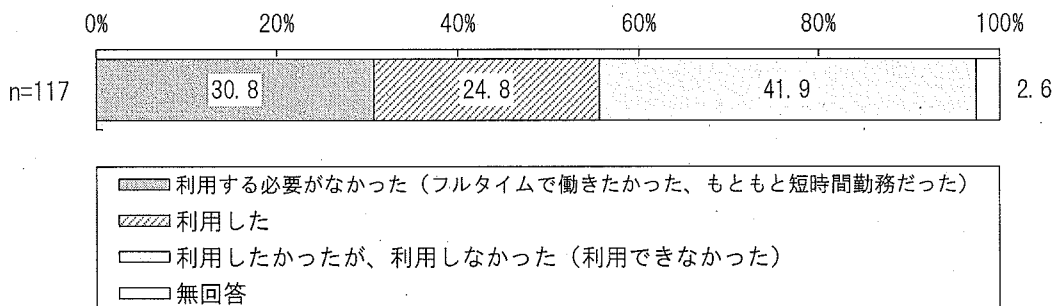
回答対象者はいませんでした。

## 8. 短時間勤務制度の利用状況

問20-2で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

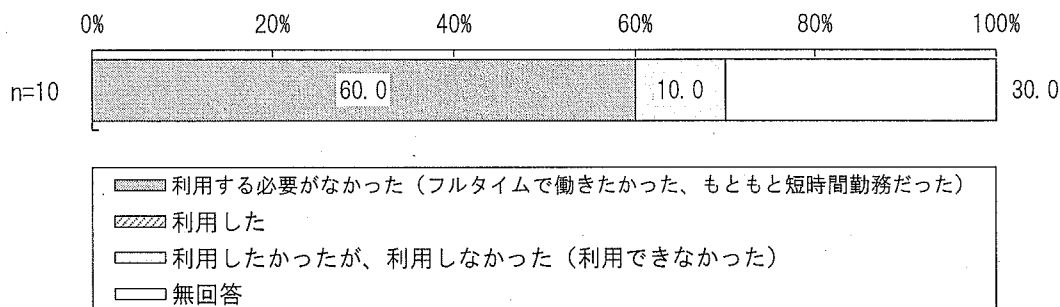
問20-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

### (1) 母親



母親の短時間勤務制度の利用状況は、「利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が30.8%、「利用した」が24.8%、「利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」が41.9%となっています。

### (2) 父親



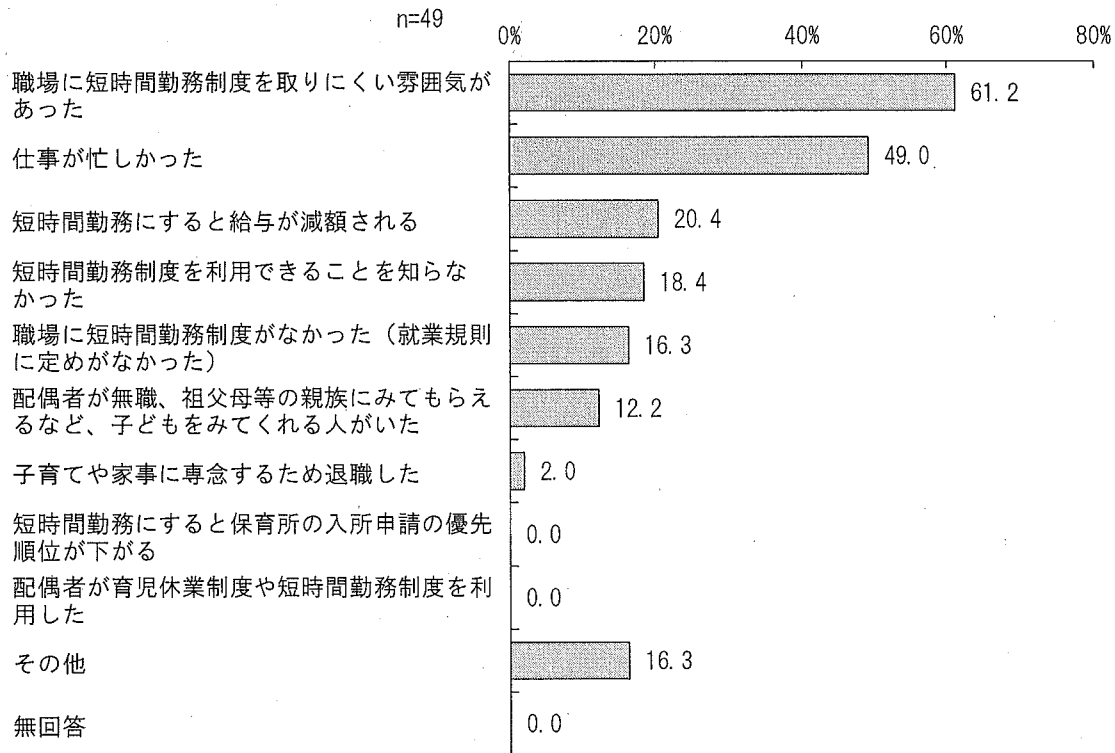
父親の短時間勤務制度の利用状況は、「利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が60.0%、「利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」が10.0%となっています。

## 9. 短時間勤務制度を利用しなかった理由

問20-7で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

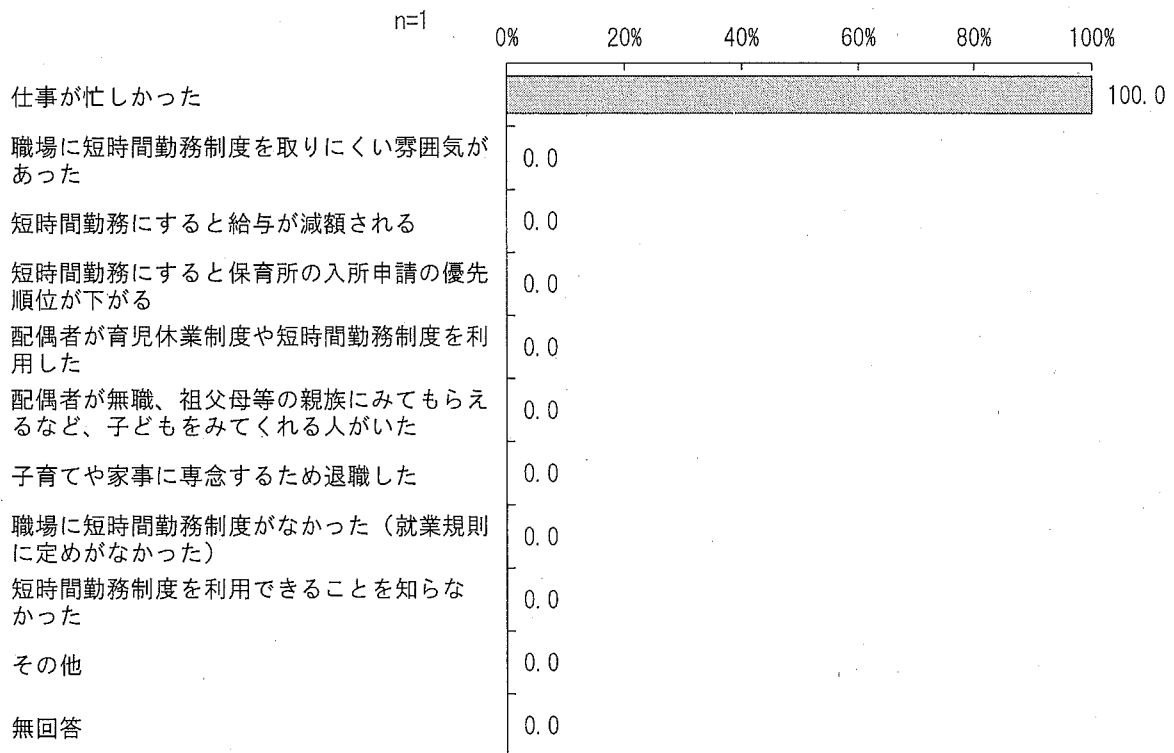
問20-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由すべてに○をつけてください。

### (1) 母親



母親の短時間勤務制度を利用しなかった理由は、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が61.2%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が49.0%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が20.4%などとなっています。

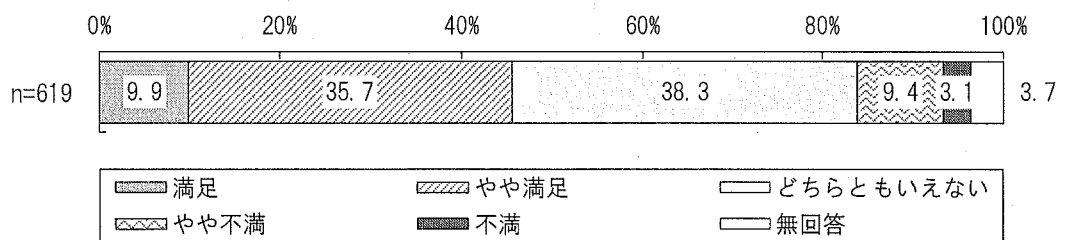
(2) 父親



父親の短時間勤務制度を利用しなかった理由は、「仕事が忙しかった」が100.0%となっています。

10. 地域の子育ての環境や支援への満足度

問21 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

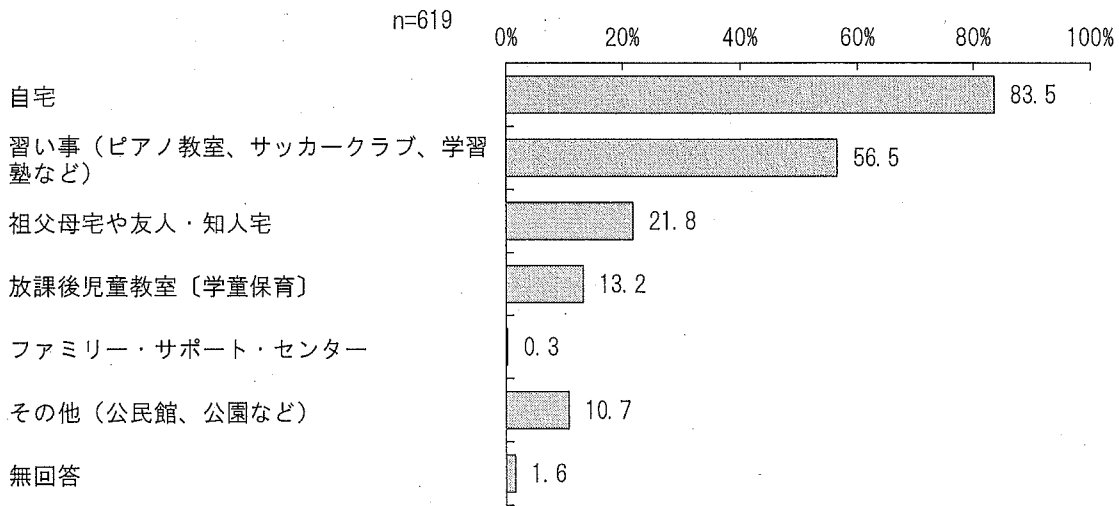


地域の子育ての環境や支援への満足度は、「どちらともいえない」が38.3%と最も多く、次いで「やや満足」が35.7%、「満足」が9.9%などとなっています。

## 放課後の過ごし方について

### 1. 放課後の時間を過ごさせている場所

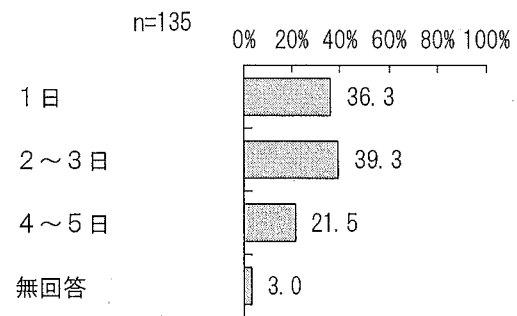
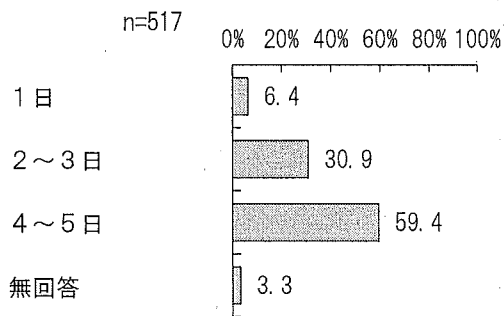
問22 宛名のお子さんについて、現在、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には、時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。



放課後の時間を過ごさせている場所は、「自宅」が83.5%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が56.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が21.8%などとなっています。

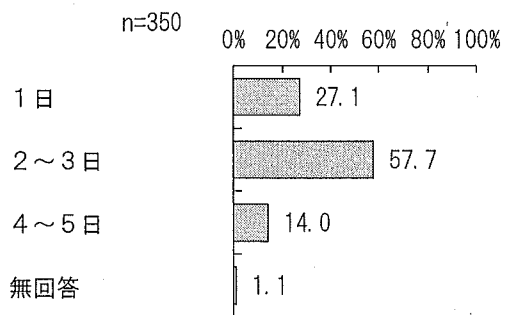
#### <自宅>

#### <祖父母宅や友人・知人宅>



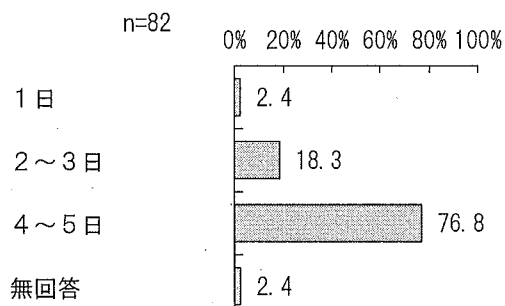
自宅は、「1日」が6.4%、「2～3日」が30.9%、「4～5日」が59.4%となっています。祖父母宅や友人・知人宅は、「1日」が36.3%、「2～3日」が39.3%、「4～5日」が21.5%となっています。

<習い事>

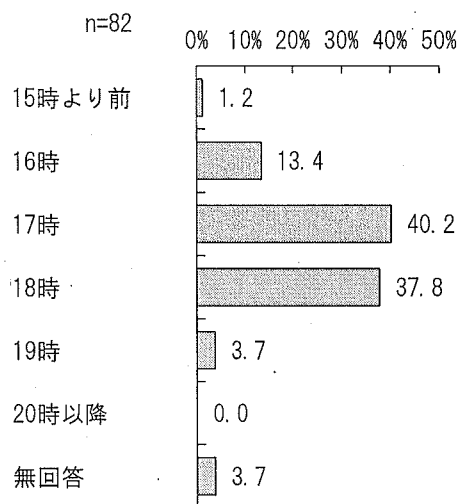


習い事は、「1日」が27.1%、「2～3日」が57.7%、「4～5日」が14.0%となっています。

<放課後児童教室〔学童保育〕>

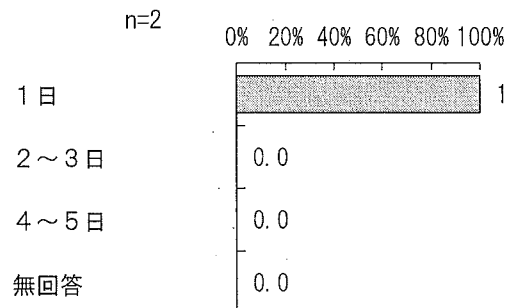


<放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻>

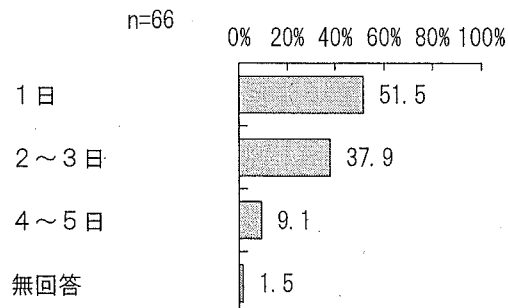


放課後児童教室〔学童保育〕は、「1日」が2.4%、「2～3日」が18.3%、「4～5日」が76.8%となっています。放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻は、「17時」が40.2%と最も多く、次いで「18時」が37.8%、「16時」が13.4%などとなっています。

<ファミリー・サポート・センター>



<その他>



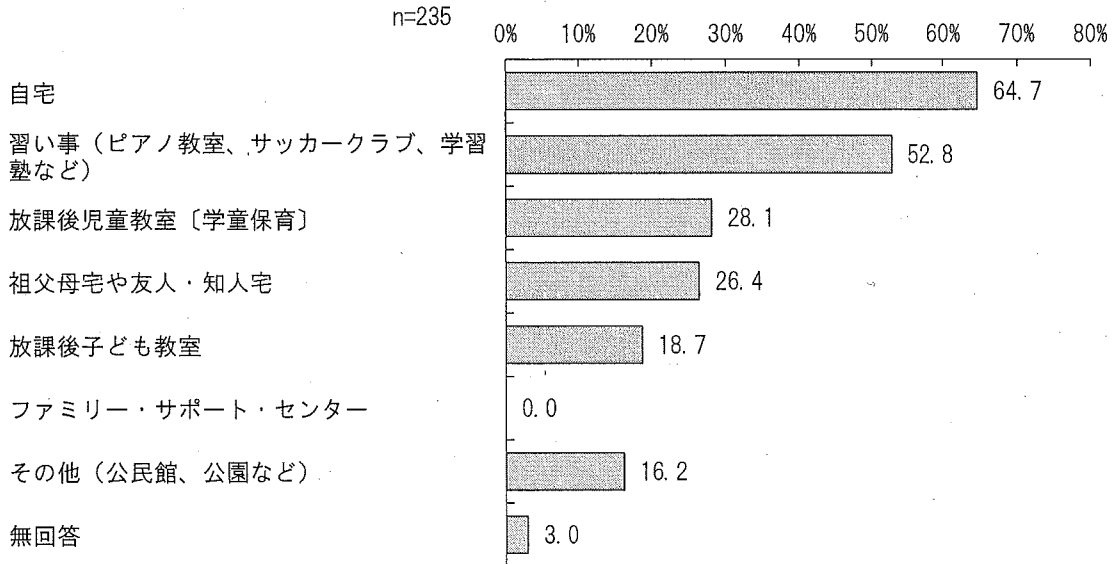
ファミリー・サポート・センターは、「1日」が100.0%となっています。その他は、「1日」が51.5%、「2～3日」が37.9%、「4～5日」が9.1%となっています。



2. 小学校低学年の間に放課後の時間を過ごさせたい場所

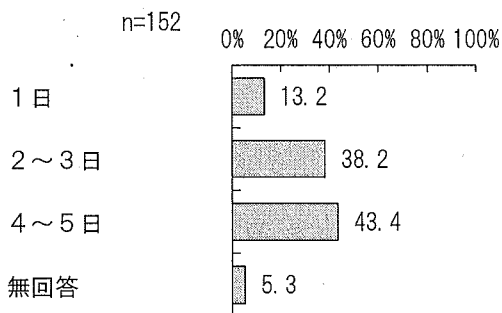
宛名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）の方にうかがいます。

問23 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

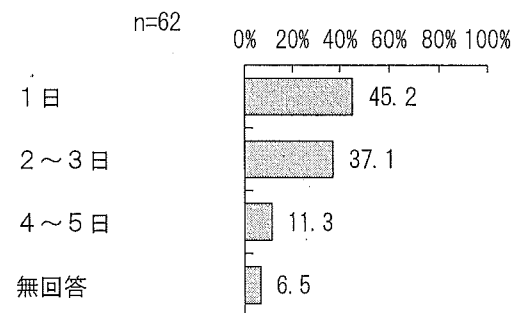


小学校低学年の間に放課後の時間を過ごさせたい場所は、「自宅」が64.7%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が52.8%、「放課後児童教室〔学童保育〕」が28.1%などとなっています。

<自宅>

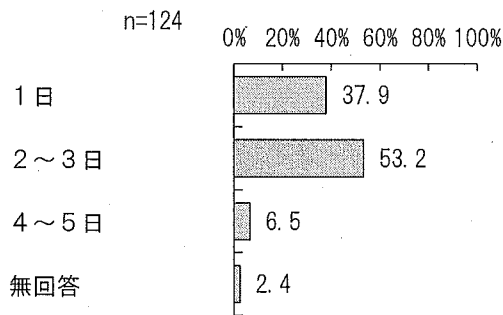


<祖父母宅や友人・知人宅>



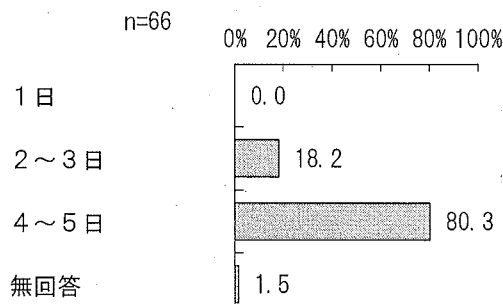
自宅は、「1日」が13.2%、「2～3日」が38.2%、「4～5日」が43.4%となっています。祖父母宅や友人・知人宅は、「1日」が45.2%、「2～3日」が37.1%、「4～5日」が11.3%となっています。

<習い事>

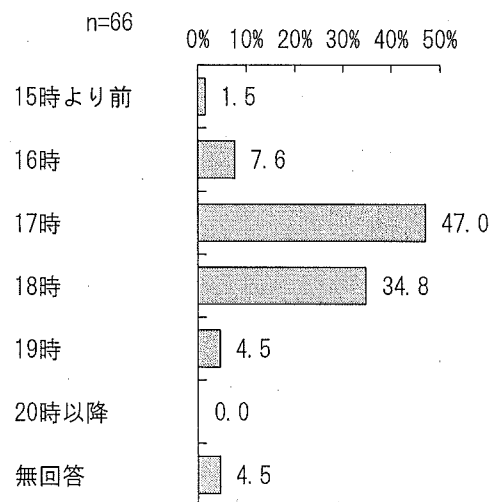


習い事は、「1日」が37.9%、「2～3日」が53.2%、「4～5日」が6.5%となっています。

<放課後児童教室〔学童保育〕>

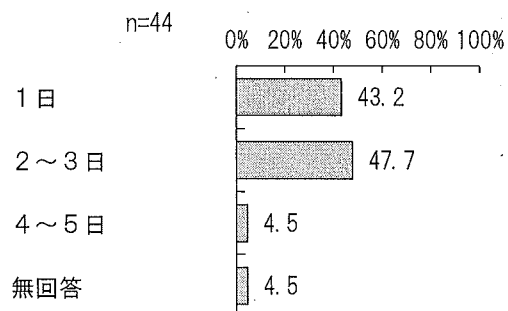


<放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻>



放課後児童教室〔学童保育〕は、「2～3日」が18.2%、「4～5日」が80.3%となっています。放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻は、「17時」が47.0%と最も多く、次いで「18時」が34.8%、「16時」が7.6%などとなっています。

<放課後子ども教室>

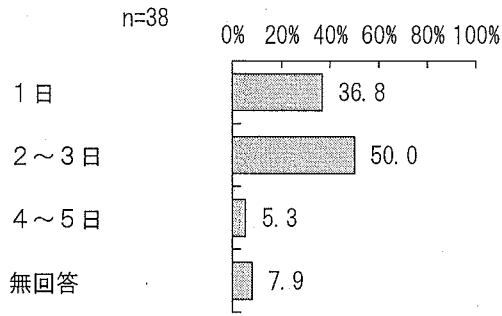


<ファミリー・サポート・センター>

回答対象者はいませんでした。

放課後子ども教室は、「1日」が43.2%、「2～3日」が47.7%、「4～5日」が4.5%となっています。

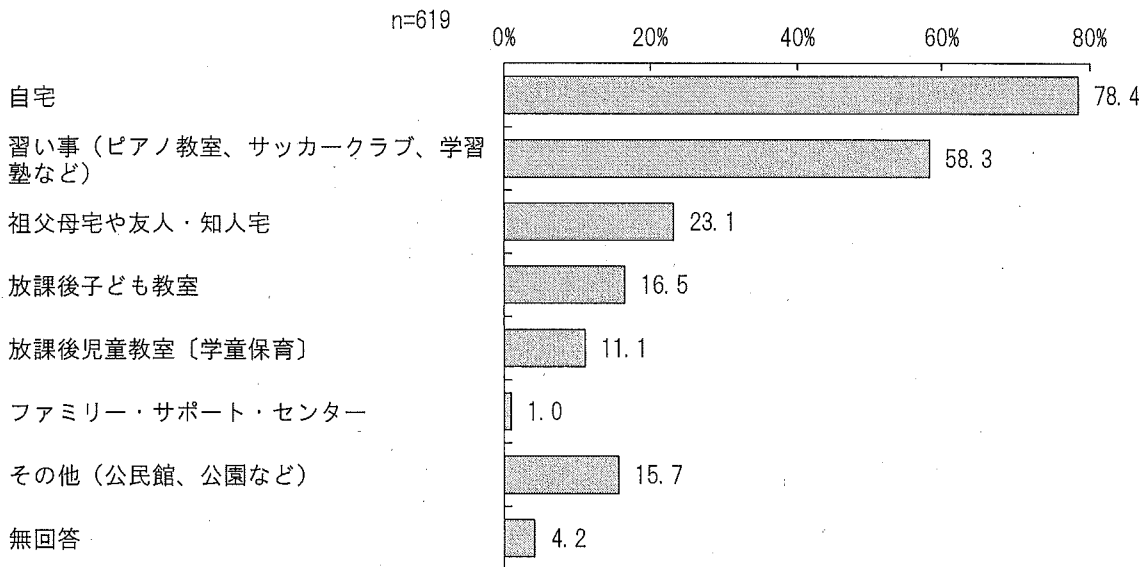
<その他>



その他は、「1日」が36.8%、「2~3日」が50.0%、「4~5日」が5.3%となっています。

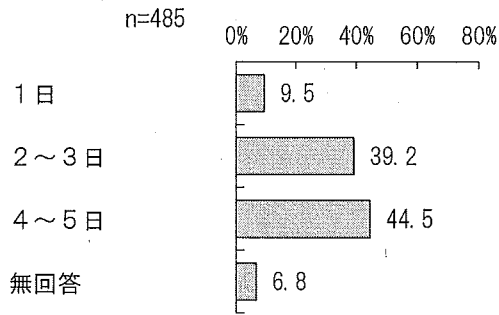
3. 小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所

問24 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童教室」（学童保育）の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

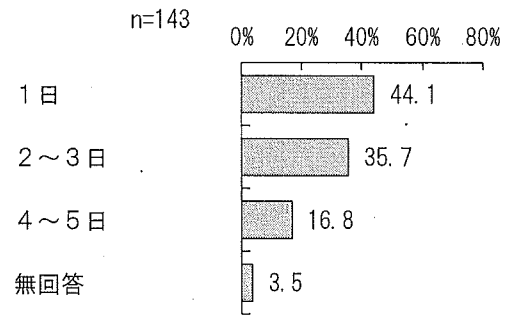


小学校高学年になったら放課後の時間を過ごさせたい場所は、「自宅」が78.4%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が58.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」が23.1%などとなっています。

<自宅>

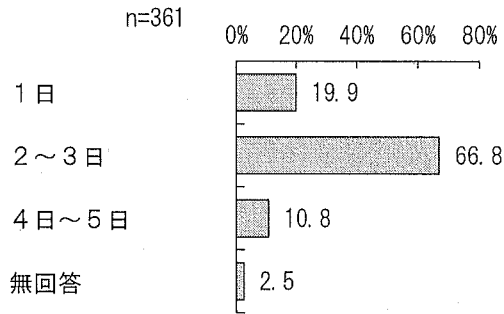


<祖父母宅や友人・知人宅>



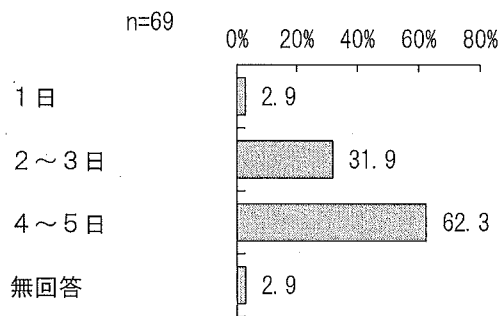
自宅は、「1日」が9.5%、「2～3日」が39.2%、「4～5日」が44.5%となっています。祖父母宅や友人・知人宅は、「1日」が44.1%、「2～3日」が35.7%、「4～5日」が16.8%となっています。

<習い事>

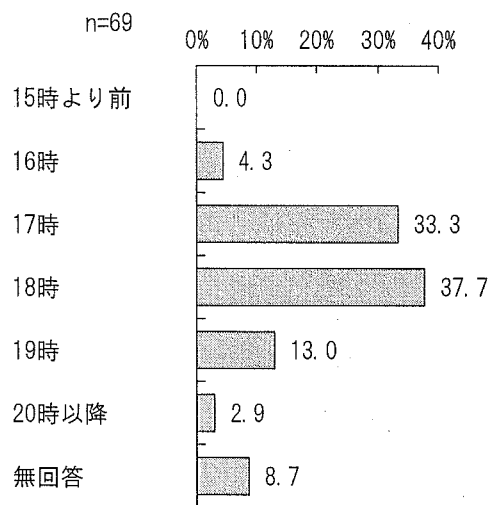


習い事は、「1日」が19.9%、「2～3日」が66.8%、「4～5日」が10.8%となっています。

<放課後児童教室〔学童保育〕>

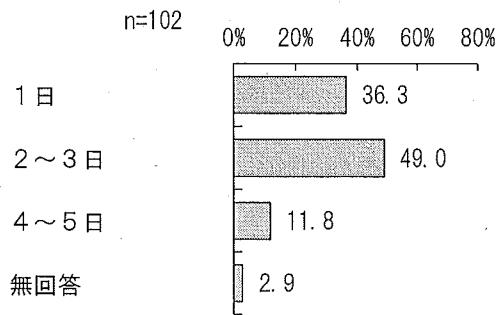


<放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻>



放課後児童教室〔学童保育〕は、「1日」が2.9%、「2～3日」が31.9%、「4～5日」が62.3%となっています。放課後児童教室〔学童保育〕希望終了時刻は、「18時」が37.7%と最も多く、次いで「17時」が33.3%、「19時」が13.0%などとなっています。

<放課後子ども教室>

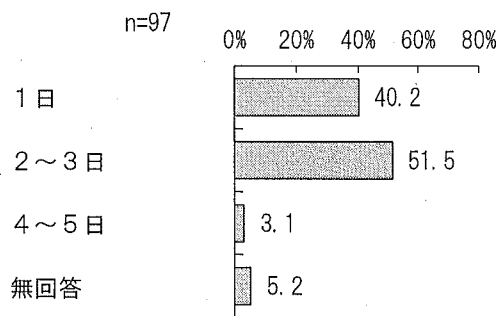


<ファミリー・サポート・センター>



放課後子ども教室は、「1日」が36.3%、「2～3日」が49.0%、「4～5日」が11.8%となっています。ファミリー・サポート・センターは、「1日」が66.7%、「2～3日」が33.3%となっています。

<その他>

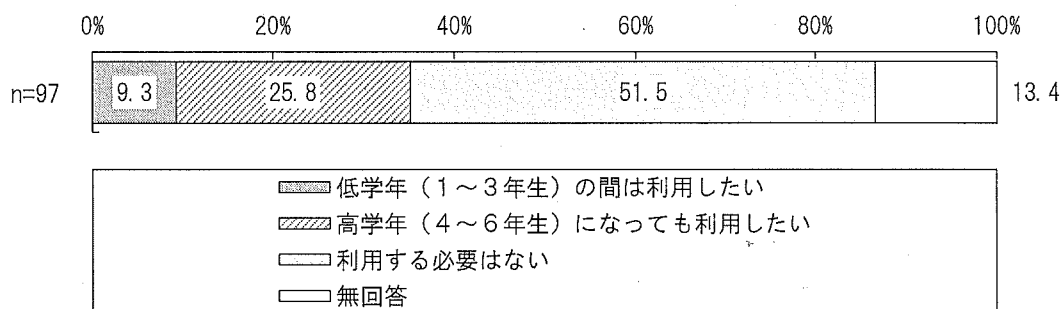


その他は、「1日」が40.2%、「2～3日」が51.5%、「4～5日」が3.1%となっています。

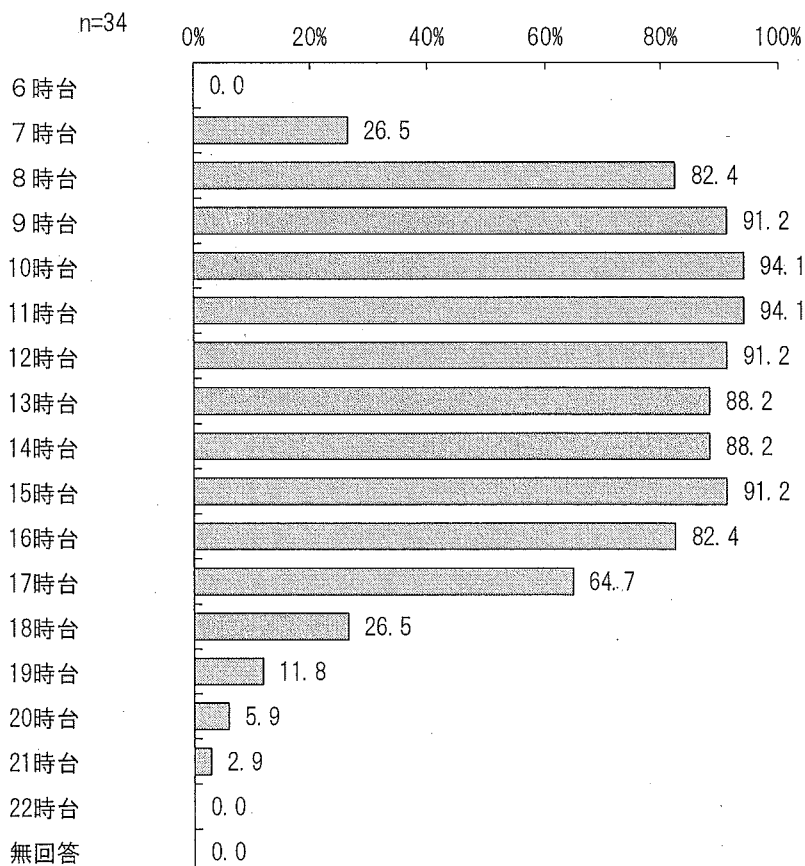
#### 4. 放課後児童教室の利用希望

問25 問23または問24で「4. 放課後児童教室〔学童保育〕」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童教室の利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( )内に(例)9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

##### (1) 土曜日

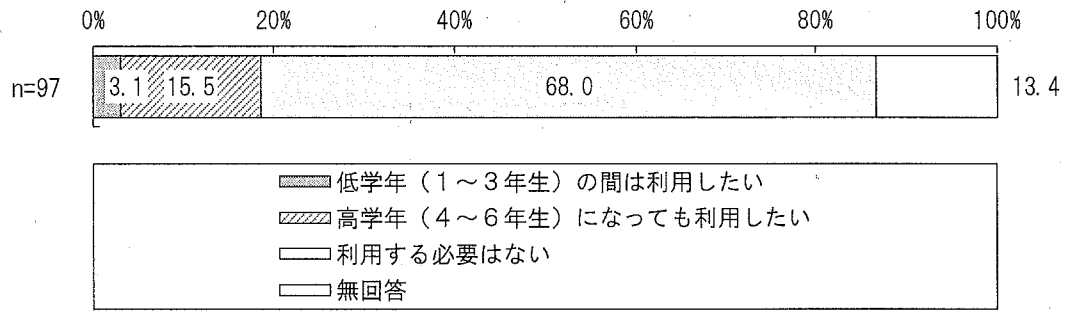


##### <利用したい時間帯>

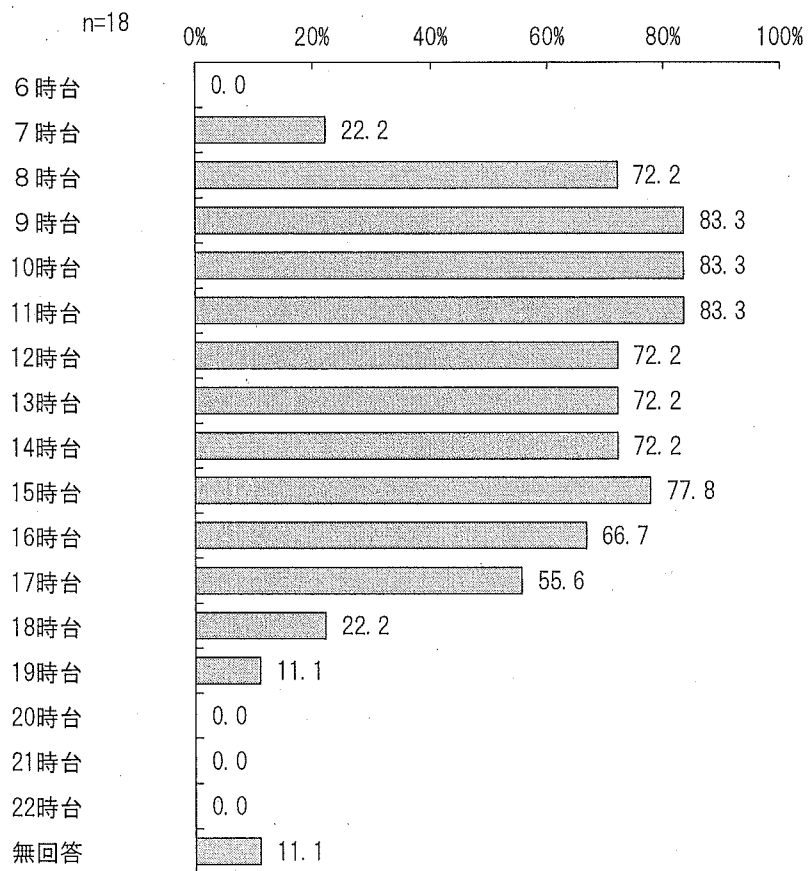


土曜日の放課後児童教室の利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が9.3%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が25.8%、「利用する必要はない」が51.5%となっています。利用したい時間帯は、「10時台」から「11時台」が94.1%と最も多くなっています。

(2) 日曜・祝日



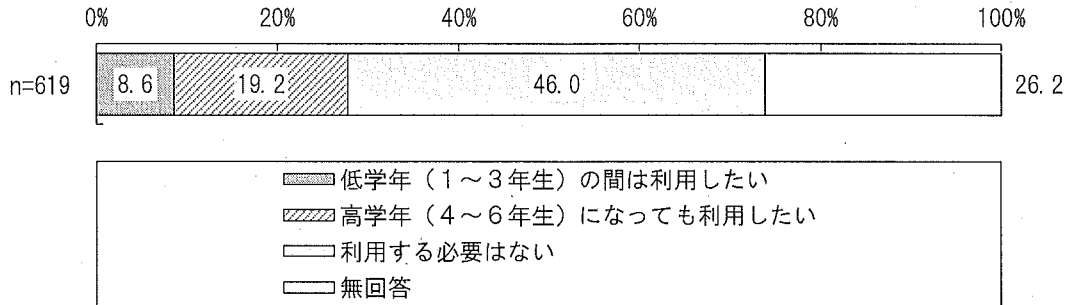
<利用したい時間帯>



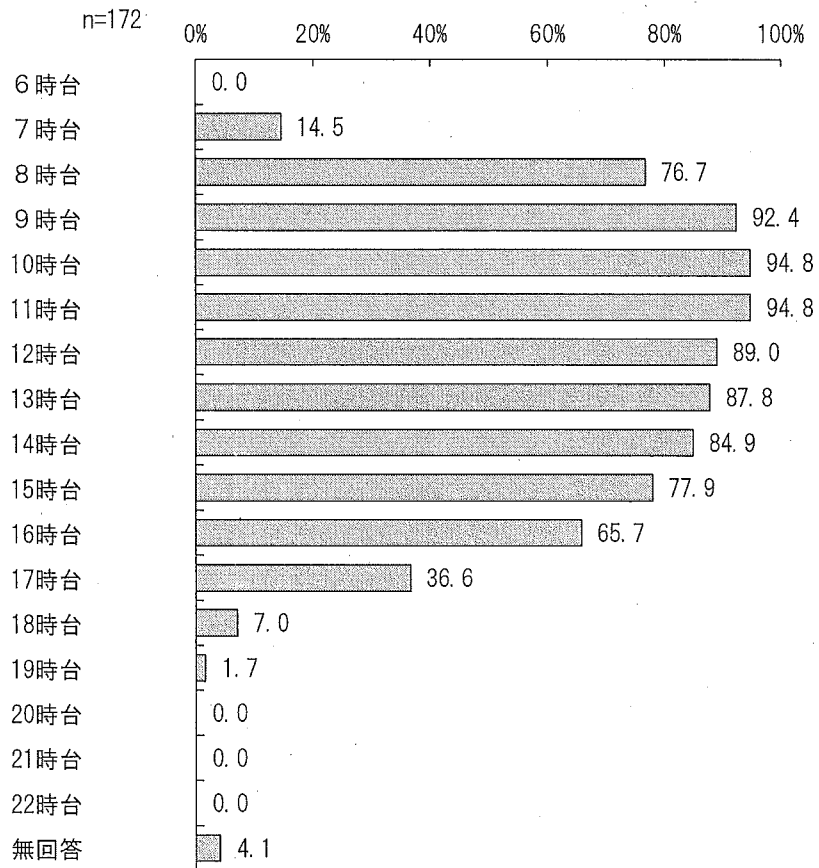
日曜・祝日の放課後児童教室の利用希望は、「低学年(1~3年生)の間は利用したい」が3.1%、「高学年(4~6年生)になっても利用したい」が15.5%、「利用する必要はない」が68.0%となっています。利用したい時間帯は、「9時台」から「11時台」が83.3%と最も多くなっています。

### 5. 長期休暇期間中の放課後児童教室の利用希望

問26 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童教室の利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に(例) 9時～18時のように24時間制でご記入ください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。



#### <利用したい時間帯>



長期休暇期間中の放課後児童教室の利用希望は、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が8.6%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が19.2%、「利用する必要はない」が46.0%となっています。利用したい時間帯は、「10時台」から「11時台」が94.8%と最も多くなっています。